

Rotary



2024～2025年度
ロータリー財団
ハンドブック

国際ロータリー 第2780地区

目 次

※電子版(PDF)で閲覧している場合、ページ番号をクリックすると該当ページに移動します。

国際ロータリーとロータリー財団	1
2024-2025 年度（佐々木年度実施年度）DDF 配分表	7
ロータリー地区補助金の概要	8
グローバル補助金の概要	9
参考資料リスト	10
I. 寄付	
① 寄付の分類	11
② 寄付の方法	12
③ 税制上の優遇措置	13
II. 認証	
① 個人の認証レベルと認証品	13
認証の種類	14
② クラブのバナー認証／感謝状	15
財団認証ポイントについて	17
ポリオ・プラス	19
職業研修チーム(VTT)の概要	20
ロータリー平和センタープログラムとは	21
第2780地区受入 ロータリー平和フェロー一覧	25
ロータリー奨学生募集	26
2024～2025地区ロータリー財団関係委員会スケジュール	28
過去3年ロータリー財団寄付(各年度6月末寄付状況)	29
国際ロータリーとロータリー財団の実務	30
地区補助金実施プロジェクト一覧	31
グローバル補助金プロジェクト及び職業研修チーム(VTT)	34
ロータリー財団奨学生一覧	35
GSEの交換状況	37
日本国際親善奨学生	38
1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生	39
第2780地区ロータリー学友定款	51
地区補助金申請要項	53
補助金管理委員会マニュアル	58

国際ロータリーと 国際ロータリーのロータリー財団



I : ロータリーとは

ロータリーの使命： ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することです。

ロータリーのビジョン声明： 私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

➤ロータリーとは <https://www.rotary.org/ja/about-rotary>

II : ロータリー財団とは

非営利組織でロータリー会員を始め、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支持者の方々から自発的な寄付によって支えられているロータリー財団は、「世界で良いことをしよう」との理念のもと、財団創設者アーチC・クランプの「ロータリーを不滅なものに」という設立意義を持って世界の平和に貢献します。

正式な名称は「国際ロータリーのロータリー財団」です。非営利組織で、ロータリー会員をはじめより良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支持者の方々から自発的な寄付によってのみ支えられています。ご寄付はロータリー財団の補助金になり助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に役立てられています。『世界でよいことをしよう』との理念の下、財団支援者の自発的な寄付のみによって支えられ、国際ロータリーの目的を推進するための単独の信託機関として、全資産を維持、投資、管理、運営しています。

- ① **ロータリー財団の使命**： ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

III : 国際ロータリー財団管理委員会

ロータリー財団は、慈善活動を目的とする公共慈善団体であり、管理委員会によって管理されています。ロータリー財団の運営は、財団管理委員会の下で行われますが、財団は国際ロータリー（以下 RI とする）に対する報告義務があります。管理委員会の構成メンバーは 15 名で RI 会長が理事会の承認を得て管理委員を任命します、その内、4 名は元 RI 会長です。管理委員長は元 RI 会長歴任者の中から選ばれるのが慣例になっています。任期は 4 年です。国際ロータリーとロータリー財団の

世界本部は、米国イリノイ州エバンストンにあります。当財団の協力財団が、日本、韓国、オーストラリア、ブラジル、カナダ、ドイツ、インド、英国に設けられています。

➤管理委員会 <https://www.rotary.org/ja/about-rotary/our-leaders/trustees>

Ⅳ：ロータリー財団の歴史

1917 年、当時のロータリー第 6 代会長アーチ・クランフが、世界的規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野で「世界でよいことをするための」基金の設置を提案。1928 年にロータリー財団と名づけられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。そして 26 ドル 50 セントの最初の寄付が、全世界で多くの人の人生を変える財団へと発展しました。

➤ ロータリー財団の歴史 <https://www.rotary.org/ja/about-rotary/history>

Ⅴ：地区ロータリー財団委員会の役割

- (1) クラブがロータリー財団の戦略計画を理解し、地区補助金やグローバル補助金を活用した奉仕プロジェクトを企画、実行していただくために、ロータリー財団セミナー、地区補助金説明会や補助金管理セミナーを開催する。
- (2) ロータリー財団の使命を担う多くの会員に、寄付・認証・シェアシステムなどの仕組みを正しく理解していただき、ロータリー財団への寄付推進をお願いする。奉仕プロジェクトや寄付の功績を顕彰する。
- (3) 地区補助金の各クラブへの配分額については、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナー補佐及び地区ロータリー財団補助金委員会で協議の上決定する。
- (4) グローバル補助金の申請については、クラブからの事前相談（必須）に応ずる。
- (5) ガバナー目標とロータリー賞の達成を奨励する
➤ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明 [リンクへ](#)
- (6) 年度初めに DDF（地区活動基金）の配分計画年度素案を作成する。
ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、地区ロータリー財団委員長、の了解の下、決定して補助金説明会や財団セミナーで説明をする。
- (7) 財団奨学生の募集・選考・支援する。
- (8) 財団学友会と密接な協力関係を維持し、かつ、支援する。
- (9) 平和フェローの募集、ICU で学ぶ平和フェローをホストエリア地区として支援する。
- (10) ポリオ根絶に向けてエンドポリオ活動を支援する。

1 大委員会：地区ロータリー財団委員会

- ① 地区ロータリー財団委員会を統括する。
 - ② 必要に応じて地区ロータリー財団委員長は正副委員長会議を招集する。
 - ③ 年間スケジュールを作成する。
 - ④ DDF 配分の大枠案を作る。
 - ⑤ セミナーや説明会を企画する。
 1. 地区ロータリー財団セミナー年 1 回（各クラブ会長・委員長対象；R 財団の全般的な内容）
 2. 地区補助金説明会 年 2 回（地区補助金応募クラブ対象：1 回は 2 名以上参加義務、）
 3. 補助金管理セミナー年 2 回（グローバル補助金応募クラブ対象：2 名以上 12 ヶ月以内に受講義務）
 - ⑥ 地区補助金規定の改定
 - ⑦ ハンドブックの改訂
 - ⑧ ガバナー目標とロータリー賞達成を推進する。
 - ⑨ 財団 特別功労賞・財団功労賞・財団奉仕賞の候補者を選考して顕彰する。
- 以上 ③～⑨項の立案を中委員会に委託することが出来る。

2 中委員会 財団補助金委員会

3 つの小委員会を統括する。

補助金配分・VTT 委員会
平和フェロー・奨学金委員会
補助金管理委員会

大委員会からの委託を受けた場合、適切な担当小委員会を指名する。

2－1 補助金配分・VTT 委員会

＜地区補助金について＞

- ・地区補助金プロジェクトの募集を企画し、クラブから申請のあった奉仕プロジェクトをサポートする。
- ・応募クラブのプロジェクトについてのプレゼンの実施とサポートをする。
- ・地区補助金プロジェクト選考会を実施する。
- ・地区補助金のクラブへの配分を決める。
- ・R 財団へ提出するスペンディング・プランを作成する。

＜グローバル補助金・VTT について＞

- ・プロジェクトを申請するクラブからの申請書のテンプレートを受付ける。
- ・必須となる予備申請を受け付ける。
- ・R 財団委員会と財団補助金委員会に報告し、DDF の配分検討に協力する。
- ・申請クラブのプロジェクト承認後はその手続きをサポートする。
- ・VTT に関する全般を統括する。

2-2 平和フェロー・奨学金委員会

- ・ 地区補助金奨学生とグローバル補助金奨学生の募集と選考を行う。
- ・ オリエンテーション開催し、財団奨学生をサポートする。
- ・ 平和フェロー奨学生を募集する。
- ・ ホストエリア地区の会合に出席し、平和フェローをサポートする。
- ・ 財団学友会を支援し、活動をサポートする。
- ・ 奨学生・財団学友の活躍をクラブ会員に広報する。

2-3 補助金管理委員会

- ・ クラブで実施した地区補助金プロジェクトの管理に関する全般を統括する。
- ・ 完了報告書作成を支援する。

3 財団資金推進委員会（ロータリーカードを含む）

- ・ 財団活動を啓発する。財団月間に限らず卓話者をクラブに派遣する。
- ・ ガバナーの財団寄付目標を達成するため、資金推進に関する全般を統括する。
- ・ クラブや会員の表彰や認証を推薦する。
- ・ 財団月間のクラブ卓話依頼に関する情報を統括管理する。
卓話資料を作成する。
卓話者を適切に割り当てる。
- ・ 年に一回顕彰することが出来る財団特別功労賞・財団功労賞・財団奉仕賞の規定を作り、候補を挙げる手続きをする。
- ・ ロータリー賞を推進する。
- ・ 恒久基金／大口寄付アドバイザー（EMGA）との連携を図り、大口寄付者、ポール・ハリス・ソサエティー会員の増強を図る。

4 ポリオプラス委員会

- ・ ポリオ根絶事業の理解を深め、ロータリー会員への理解とポリオの根絶を図る。
 - ・ 地区内のポリオ根絶活動の全般を支援する。
 - ・ ポリオプラスへの寄付を推進する。
 - ・ ポリオデーの活動を積極的に推進する。
 - ・ ポリオプラス・ソサエティー会員の増強を図る。
- ※ ポリオプラスはポリオの他、ハシカ、ジフテリア、結核、破傷風、百日咳マラリアも含まれる。

VI. クラブロータリー財団委員会の役割

地区開催のロータリー財団セミナーに参加し、理解を深め、ロータリー財団の理念と仕組みをクラブ会員に対して理解を促進する。

- ・ クラブ会員にロータリー財団の使命、歴史、「シェアシステム」「財団プログラム」「寄付の使途」等ロータリー財団の仕組みを理解してもらう。

- ・ 補助金管理セミナーや地区補助金説明会に参加して、ロータリー財団の地区補助金及びグローバル補助金を理解し、活用を促してクラブ会員全員が参加する奉仕プロジェクトを促す。
- ・ クラブのロータリー財団寄付の目標を設定し、ロータリークラブ・セントラルに入力するとともに、その目標を達成する努力を各会員に促す。
- ・ 奉仕活動推進のためのロータリー財団への年次寄付等、当地区の地区目標をクラブ会員に理解してもらう。

地区目標

1. 年次寄付 200ドル以上/1名
2. ポリオ寄付 40ドル/1名
3. 恒久基金 1000ドル以上/1クラブ

VII. ロータリー財団の資金の使途

会員の皆様からロータリー財団にご寄付いただいた資金は寄付の種類により、資金使途が異なります。

1. 年次基金寄付金

3年間資金を運用して、その運用益はロータリー財団の管理運営費に充当されます。3年後に元金全額を地区補助金・グローバル補助金等地区やロータリー財団で使います。3年前の年次基金寄付(元金)が私たちの地区に配分される仕組みはシェアシステムと言います。

2. 恒久基金寄付金

元金は使わず、1年間の運用益のみが翌年 DDF に入金され、地区財団活動資金(DDF)と世界基金(WF)に使われます。ただし運用益はゼロの場合もあります。DDF 配分表(シェアシステム)を参照してください。

3. 使途指定寄付

- A. ポリオプラス
- B. ロータリー平和センター
- C. グローバル補助金のクラブからの寄付(Cash)
- D. ロータリー災害救援基金
- E. その他

VIII. 財団関係地域リーダー

1. ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC) :

当地区のロータリー会員が財団補助金による奉仕に積極的に参加し、寄付目標を達成できるよう支援する。

※ロータリー財団地域コーディネーター補佐 (ARRFC) は RRFC の補佐をする

2. 恒久基金／大口寄付アドバイザー（EMGA）：

大口寄付と恒久基金への寄付を通じたファンドレイジング（寄付推進）における会員の参加を要請推進する。

3. ポリオ根絶コーディネーター（EPNC）：

ポリオプラス寄付の促進及びポリオプラスソサエティーへの入会を勧める。

VIII. 公益財団法人ロータリー日本財団

一般的にクラブ会員からの寄付は公益財団法人ロータリー日本財団を経由してロータリー財団に全額寄付されます。そして、確定申告時に税優遇措置制度を受けることができます。

※ My Rotary からカードで直接オンライン寄付をして税制上の優遇措置を受けることができます。

補助金の種類

ロータリー財団は、人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チーム（VTT）を支援する各種補助金を提供している。

グローバル補助金 は、ロータリー重点分野のいずれかに該当し、持続可能な成果をもたらす規模の大きい長期の国際的プロジェクトを支援します。支給額は30,000～400,000 ドル。

地区補助金 は、地元や海外で今すぐ支援を必要とするニーズに取り組む、比較的小規模で短期間のプロジェクトに利用できる。

災害救援補助金は、ロータリー災害救援基金からの補助金を通じて、被災地の救援と復興を支援する。

（大規模プログラム補助金は、既に成果を実証している、会員主導のプログラムを支援する。）

2019 年 7 月 29 日作成 8 月 27 日委員会にて校正

2019 年 9 月 10 日財団委員会にて校了

2020 年 3 月 9 日ハンドブック委員会にて改訂案

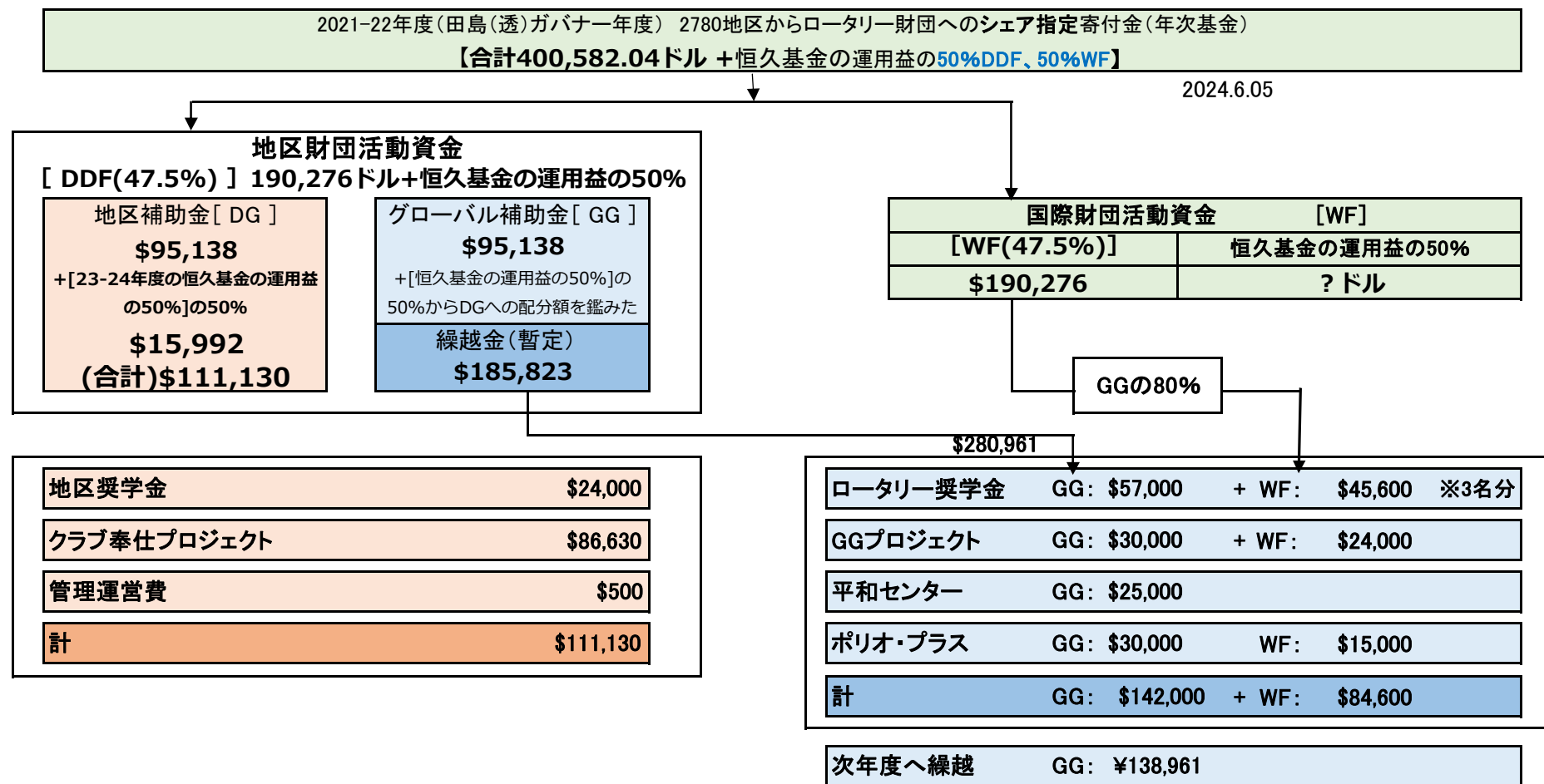
2021 年 7 月 17 日ハンドブック委員会にて改訂

2022 年 12 月 13 日ハンドブック委員会にて改訂

2023 年 10 月財団委員会にて改訂

2024年7月財団委員会にて改訂

2024-25年度（佐々木年度実施年度）DDF配分計画



注:

財団資金モデルは2021年7月1日より下記のように変更になる。

- ・年次基金への寄付の5%がWFとDDFから均等に差し引かれる(寄付の3年後の2024-2025年度から)。
- ・グローバル補助金の為のDDFに対するWFからは80%に引き下げられる。
- ・PolioPlusへのDDFの寄付に対してWFからの上乗せは50%
- ・DDFの未使用額を繰越しできるのは5年間のみとなる。2026年7月1日より、5年以上前のDDFの未使用額は、地区の翌年のDDFには繰り入れられず、地区の指定に基づき、ポリオプラス、重点分野のための恒久基金、ロータリー平和センター、災害救援基金、WFのいずれかとして使用される。

ロータリー地区補助金の概要(地区補助金とグローバル補助金)

地区補助金の概要	
財源等・活動の種類	<p>地区補助金の財源は、地区財団活動資金(DDF)とクラブ拠出金。当地区では、DDFの概ね限度50%近くを地区補助金に配分。各クラブ等への配分額は、R財団の授与と受諾の条件に照らし合わせて、申請クラブの数や申請状況等により、減額をお願いする場合がある。地区やクラブの幅広い活動に活用可能。</p> <p>＜活動の種類とした例＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人道的プロジェクト（奉仕活動を行うための現地への渡航や災害復興活動など） ・奨学金（教育機関のレベルや場所、支給期間、専攻分野の制約なし） ・青少年プログラム（ロータリー青少年交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム[RYLA]、ローターアクト、インターアクト） ・専門職業をもつ人びとから成る職業研修チームの派遣（現地の人びとに職業研修を行うチーム、または現地で職業スキルを学ぶチーム） ・ロータリー会員が積極的に参加するプロジェクト／財団の使命に関連したプロジェクト
申請	<p>地区財団補助金委員会では、計画年度（実施年度の前年度）3月中頃を締切りとして申請を募集し、地区で審査後、まとめて使用計画(Spending Plan)を作成し、計画年度内に一括でロータリー財団へ申請する。承認された後、実施年度に入り、一括した額を地区が受取り、各クラブへ配分する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の旅行を伴う事業は制約事項があり、申請には別の書類の提出がある。
実施期間	<p>比較的短期間のプロジェクトです。実施年度のおおよそ8月頃、ロータリー財団から地区を通して振り込まれた後からその翌年5月10日までに完了しなければならない。但し、プロジェクトへの補助金対象の支払いは、地区より入金されてから行って下さい。</p> <p>実施年度の8月頃から4月頃までに終了し、5月頃までに報告書を提出する。（1年以内のプロジェクト）</p>
規模	<p>1年で終了する中～小規模のプロジェクト。地域に根差した国内プロジェクト、海外でも必要とされる1年内で完成する小規模なプロジェクトは可。クラブの継続事業でも3年に1回は申請可。同じ内容を踏襲ではなく、少しでも新しく工夫をした挑戦が望ましい。</p>
奨学生	<p>（地区）・奨学期間は1年が基本。留学期間が2年の場合も奨学金は1年で消化し、報告書を提出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究分野・留学先を問わず、海外の大学又は大学院で学ぶ方。但し地区内に本籍、居住地、通学・勤務先のいずれかがあること <p>（クラブ）→地区補助金奨学金のベストプラクティス(RI)参照</p>
予算	<ul style="list-style-type: none"> ・「一般応募」は50万円を上限に配分。（50万円を越え100万円未満の奉仕プロジェクト申請） ・「特別応募」については、地区へ個別に相談が必要。 <p>但し、2クラブ以上合同申請の場合、最大200万円まで申請可能。</p> <p>特別応募の場合は、月次の資金管理報告が義務付けられているので、事前に財団補助金管理委員会の個別説明を受けること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれも奉仕プロジェクトも費用の80%を支給する。
地域実施	<p>国内の活動でも、国際レベルの活動でも可能です。相手国にロータリークラブの有無は問いません。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地区で出している地区補助金要項に従って、プロジェクト申請を提出すること。 ・実施済のプロジェクトに対する完了報告書は終了後、速やかに提出すること。 ・残金が生じた場合は、財団に返却が必要なので、管理委員会の指示に従い、返金すること。 ・資格の有無については特に「授与と受諾の条件」PDFを参考に、プロジェクトの内容をよく検討すること。 ・地区が主催する地区補助金説明会に1クラブ2名以上出席すること <p>➢2025-26年度に実施する奉仕プロジェクトの地区補助金要項</p> <p>➢2025-26年度地区補助金申請書式</p> <p>➢授与と受諾の条件</p>

グローバル補助金の概要	
活動の源種類等	<ul style="list-style-type: none"> ・人道的プロジェクト ・奨学金：大学院レベルの留学 ・職業研修チーム（VTT）：専門職業に関係する研修を提供するチームや、研修を受けるチームを海外に派遣
申請	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトはDDFを使用する場合は、地区から承認を得てから、R財団へのプロジェクトのオンラインの申請を「補助金管理センター」の中で、クラブからすることになる。VTT申請も同様。 ・奨学金は地区奨学金委員会と本人がオンライン申請をする。 ・活動が実施される国の地区とクラブおよび援助国側の地区またはクラブが関わるので、両国のクラブとパートナーになる。 ・グローバル補助金を申請する前に、参加資格認定を受けなければならない。DDFの利用計画やクラブの参加資格認定方法についてはクラブと地区ロータリー財団委員長がサポートを提供する。 ・グローバル補助金ガイドを参照
条件	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能であり、補助金の資金が使い尽くされた後にも活動成果を長期的に持続させるための計画を含んでいること。 ・測定可能な目標を持っていること。 ・ロータリーの7つの重点分野のいずれかに該当すること。 ・地域社会のニーズに応えること。人道的プロジェクトまたは職業研修チームを支援するためにグローバル補助金を申請するすべてのクラブと地区は、まず地域社会の調査をし、 https://mycms.rotary.org/ja/document/community-assessment-tools 調査で学んだことを基にプロジェクトを立案しなければならない。 ・ロータリー会員と地域社会の人々の両方が積極的に参加すること。 ・補助金の「授与と受諾の条件」に記載された要件を順守すること。
規模・期間	<ul style="list-style-type: none"> ・長期にわたるプロジェクトで、中間報告、最終報告もオンラインで報告義務がある。 ・年度を通じて随時申請可能
奨学生	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学期間は、1年から2年。奨学金の額は、留学年数にかかわらず一括支給。 ・研究対象が7つの重点分野に相当し、海外の大学院又は大学院と同等以上の機関で学ぶ方。
予算	<p>1件当たりのプロジェクトは30,000ドル以上のプロジェクト。</p> <p>財団ではグローバル補助金のDDF拠出に対してWFから80%の上乗せがされる。詳細は個別に地区財団委員会に相談すること。</p>
地域	ロータリークラブが存在する国／地域のプロジェクトが対象。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングと評価をすることが重要な要素である。 ・地区リソースネットワークを活用できる。 ・個別のプロジェクトの残金はWFに返却しなければならない。 ・実施相手国及びクラブは信用、信頼でき、プロジェクトを理解しているところを選ぶ。十分に調査が必要である。（ニーズ調査は補助金対象となるが、申請前に実施しその結果を申請書に含めることが義務づけられている） ・ロータリアンの旅費は補助金の申請は出来ないが、職業研修チームのチーム・リーダーは除く。 ・地区の補助金管理セミナーを1クラブ2名以上受講することが義務付けられ、修了証を受ける。その出席がMOUを地区とクラブで交わす条件となる。

～参考資料リスト～

※電子版では、各タイトルをクリックすると解説ページへの移動または資料をダウンロードします。

地区補助金： <https://my.rotary.org/ja/take-action/apply-grants/district-grants>

リソース&参考資料

ロータリー財団地区補助金 授与と受諾の条件 (PDF)

- 地域調査の方法 (PDF)
- 地区補助金奨学金のベストプラクティス
- 地区補助金の流れ
- 補助金センターのご利用ガイド (PDF)
- 補助金による旅行
- ローターアクターによるロータリー補助金の利用：よくある質問

「グローバル補助金」

<https://my.rotary.org/ja/knowledge-and-resources/resources-and-reference/global-grants>

リソース&参考資料

- グローバル補助金ガイド (PDF)
- 地域調査の方法 (PDF)
- 協力団体の覚書 (ワード)
- グローバル補助金 小口融資プロジェクトに関する補足書式 (ワード)
- グローバル補助金申請のテンプレート (ワード)
- グローバル補助金 計算表 (XLS)
- グローバル補助金 地域社会調査の結果フォーム (ワード)
- グローバル補助金 モニタリングと評価の計画 (PDF)
- グローバル補助金 奨学金の補足資料 (PDF)
- ローターアクターによるロータリー補助金の利用：よくある質問
- 補助金センターのご利用ガイド (PDF)
- グローバル補助金の流れ
- 補助金センターのご利用ガイド：グローバル補助金奨学生 (PDF)
- 補助金による旅行に関する情報 持続可能なプロジェクトの立案 6つのステップ (PDF)
- ロータリー財団 グローバル補助金 授与と受諾の条件 (PDF)
- グローバル補助金 研修計画 (ワード)
- 職業研修チームの日程表 (ワード)
- 職業研修チーム：メンバー申請書 (ワード)

重点分野のリソース

- 重点分野の基本方針 (PDF)
- 7つの重点分野授与のガイドライン (PDF)

I. 寄付

1. 寄付分類

寄付分類は、下記の通りですが、寄付者の希望によって選ぶことができます。

年次基金(シェア)

ロータリーは、世界中の地域社会で、平和の推進、水と衛生の改善、教育の支援、地元経済の促進、母子の健康改善、疾病の治療・予防といった活動にあたっています。年次基金は、このような取り組みを支えます。

年次基金の種類

シェア	寄付の 50%が 3 年後に DDF(地区財団活動資金)に、残り 50%は WF(国際財団活動資金)になります。
WF(国際財団活動資金)※1	グローバル補助金に対する上乗せやその他特に緊要なニーズがある分野で活用されます。
重点分野※2	年次基金内の特定の活動分野(7つの重点分野のいずれか)を指定して寄付ができるが、DDFを生み出しません。

恒久基金

年次基金が今日の活動を支える一方、恒久基金への寄付は、元金を投資し、その投資収益の一部のみを利用することで寄付の価値を大きくしています。恒久基金の元金が支出されることはなく、利用可能な収益の一部がロータリー財団プログラムを恒久的に支えます。また、遺贈のご寄付は、恒久基金となります。

恒久基金の種類

シェア	利用可能な利益の 50%が DDF に、残りの 50%が WF になります。使用可能な収益が通知されるのは 10 月頃です。
WF(国際財団活動資金)	利用可能な収益の全額が WF になります。WF は、差し迫ったニーズがある分野に使われ、すべての地区に財団のプロジェクトを実施する機会を提供します。グローバル補助金に対する上乗せや他財団プログラムの資金等に活用されます。
ロータリー平和センター	ロータリー平和と紛争解決の分野で活躍するリーダーを育成する学術研修やプログラム、ネットワーク構築のために生かされています。
重点分野	元金はそのままに、利用可能な収益が、指定した重点分野のプロジェクトに使われます。
冠名基金※1	恒久基金累計 25,000 ドル以上で冠名基金を設立できます。冠名基金を保有している方は、ご自身の基金に寄付を特化することができます。基金番号を寄付送金明細書にご記入ください。

ポリオプラス

寄付は、すべての子供にポリオ予防接種を行うために生かされます。この寄付はビル&メリンダ・ゲイツ財団からの2倍の上乗せの対象となります。支援例: ワクチン投与、報告・モニタリング、症例分析、輸送手段、ヘルスキャンプの設置、広報活動など

その他の基金

承認されたグローバル補助金への拠出	承認されたグローバル補助金への現金拠出です。送金時には、寄付送金明細書に必ず補助金番号を記入してください。
指定寄付	ロータリー平和センター指定寄付、グローバル補助金冠名指定寄付等です。(PHF、PHS 等対象外)
災害救援基金	現金寄付、DDF 寄贈によって行われ、災害救援を目的とした基金。但し、原則として特定の災害を指定することは出来ない。

※1 冠名基金の設立についてのお問合せは、RI日本事務局の財団室までご連絡ください。

カード

ロータリーダイナースクラブカードが個人とクラブに用意されています。
オリコカードが個人と法人に用意されています。
カードの利用金額の 0.3%が自動的にポリオなどに寄付されます。



■お問い合わせは、ダイナースクラブ 入会受付まで

0120-041-962 平日10:00～20:00 土・日・祝10:00～18:00
(12/31～1/3はお休みをいただいています)



株式会社オリエントコーポレーション

お問い合わせ 東京 ☎049-271-3330

2.寄付の方法

ご寄付の方法は、主に以下が挙げられます。どちらも税制上の優遇措置が受けられます。

1) 銀行振込みで RI 日本財団へ送金する

寄付明細書を送った後、以下の口座へ寄付金を送金します。

三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 3978101

名義:公益財団法人ロータリー日本財団 ※振込先は寄付送金明細書上部に記載。

2) My Rotary からオンラインで寄付をする。

3. 税制上の優遇措置

公益財団法人ロータリー日本財団への寄付は特定公益増進法人への寄付として、税制上の優遇措置が受けられます。領収証は、確定申告の際に必要な重要な書類です。再発行はできませんので、大事に保管してください。

確定申告用の領収書は1～6月までの寄付は7月末に、7～12月までの寄付は1月末までにクラブへ発送されます。

II. 認証

1. 個人の認証レベルと認証品

ロータリー財団では、個人からのご寄付に対して感謝の気持ちを表すために、さまざまな認証の機会をご用意しています。個人の認証には以下の種類があります。

<寄付分類と認証>

認証（個人のみ）	寄付分類		
	年次基金	ポリオプラス／災害救援基金など	恒久基金
財団の友（RFSM）	○	×	×
ポール・ハリス・フェロー（PHF）		○	
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（MPHF 1～8）			
ポール・ハリス・ソサエティ（PHS）			
ベネファクター	×	×	○
メジャードナー（MD）	○	○	
アーチ・クランフ・ソサエティ（AKS）			

<認証レベルと認証品>

◆ポール・ハリス・フェロー（PHF）・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（MPHF）

PHF	1,000 ～ 1,999.99ドル	認証状と襟ピン（メダルは有料）
MPHF 1	2,000 ～ 2,999.99ドル	襟ピン（サファイア1粒）
MPHF 2	3,000 ～ 3,999.99ドル	襟ピン（サファイア2粒）
MPHF 3	4,000 ～ 4,999.99ドル	襟ピン（サファイア3粒）
MPHF 4	5,000 ～ 5,999.99ドル	襟ピン（サファイア4粒）
MPHF 5	6,000 ～ 6,999.99ドル	襟ピン（サファイア5粒）
MPHF 6	7,000 ～ 7,999.99ドル	襟ピン（ルビー1粒）
MPHF 7	8,000 ～ 8,999.99ドル	襟ピン（ルビー2粒）
MPHF 8	9,000 ～ 9,999.99ドル	襟ピン（ルビー3粒）

◆ベネファクター Benefactor（恒久基金への寄付または誓約） 認証品は初回のみ

ベネファクター	1,000 ドル以上	認証状と認証ピン（ウイング）
---------	------------	----------------

◆メジャードナー（MD）

MDレベル1	1万ドル以上	クリスタルと襟ピン/ペンダントトップ （レベルごとにクリスタルの大きさ、ピン/ペンダントの石の数が変わります）
MDレベル2	2万5千ドル以上	
MDレベル3	5万ドル以上	
MDレベル4	10万ドル以上	

◆アーチ・クランフ・ソサエティ（AKS）

AKS管理委員会サークル	25万ドル以上	認証状・クリスタルと襟ピン/ペンダントトップ （レベルごとにクリスタルの大きさ、ピン/ペンダントの石の数が変わります）
AKS管理委員長サークル	50万ドル以上	
AKS財団サークル	100万ドル以上	
AKS管理委員会プラチナサークル	250万ドル以上	
AKS管理委員長プラチナサークル	500万ドル以上	
AKS財団プラチナサークル	1,000万ドル以上	

認 証 の 種 類

「財団の友」会員
<p>年次基金に毎年100ドル以上を寄付する方（個人）が「財団の友」会員となります。 ロータリーの名札に付ける「財団の友」会員ステッカーもご活用ください。</p>
ポール・ハリス・フェロー／マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
<p>ポール・ハリス・フェローは、寄付分類を年次基金/ポリオプラス/ロータリー災害救援基金/承認されたグローバル補助金への寄付及び移譲を受けたポール・ハリス・フェロー認証ポイントの合計が1,000ドルに達した個人に贈られる認証です。マルチプル・ポール・ハリス・フェロー1から8までの認証が、1,000ドル毎に累計9,000ドルまで贈られます。</p>
ポール・ハリス・ソサエティ（PHS）
<p>ポール・ハリス・ソサエティ（PHS）は年次基金/ポリオプラス/ロータリー災害救援基金/承認されたグローバル補助金へ、一括もしくは合計で、毎年1,000ドル以上をご支援くださる個人の認証です。</p>
メジャードナー
<p>寄付の分類に関係なく寄付の累計が10,000ドル、年次基金/ポリオプラス/指定寄付の累計に達した会員。</p>
アーチ・クラフ・ソサエティ
<p>寄付分類に関係なく、寄付の累計が250,000ドルに達した会員。</p>
ベネファクター
<p>恒久基金への寄付又は誓約額1,000ドル以上の個人に贈られる認証です。この認証にはレベルがないため、初めて恒久基金寄付の累計が1,000ドル又は1,000ドル以上の誓約をしたときに一度だけに商品が送られます。また、遺贈友の会入会もベネファクターの認証の対象となります。</p>
遺贈友の会
<p>遺産計画で、1万ドル以上のご寄付を誓約した個人または夫妻が「遺贈友の会」会員となります。</p>
レガシー・ソサエティ
<p>100万ドル以上の将来における寄付を約束したロータリアンやその他の支援者の献身と先見性を讃えるものです。</p>
ポリオプラス・ソサエティ
<p>毎年100ドルをポリオプラス基金への寄付を約束した人が会員になります。PHS認証の対象になります。</p>

2. クラブのバナー認証／感謝状

認証を受けたクラブには、認証品としてバナー(5種類)や感謝状(1種類)が贈られます。

クラブ表彰

100%「Every Rotarian, Every Year」クラブ

一年度中に正会員全員が、年次基金へ少なくとも25ドルの寄付をして、一人当たりの年次基金平均寄付額が100ドルに達しているクラブに贈られます。(認証を受けるための手続きは不要)

100%ロータリー財団寄付クラブ

一年度中に正会員全員が、寄付分類に関わらず少なくとも25ドルの寄付をして、一人当たりの平均寄付額が100ドルに達しているクラブに贈られます。(認証を受けるための手続きは不要)

100%ポール・ハリス・ソサエティ・クラブ

一年度中に正会員全員が、一括でも合計でも1年度中に1,000ドル以上を寄付したクラブに贈られます。対象となる寄付分類は、年次基金／ポリオプラス／承認されたグローバル補助金です。(認証を受けるための手続きは不要)

年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブ

地区内で、一年度中に一人当たりの年次基金への平均寄付額が上位3位に入ったクラブに贈られます。(認証を受けるための手続きは不要)※クラブは一人当たりの年次基金への平均寄付額が最低50ドルに達していなければなりません。



留意点

- 一人当たりの平均寄付額は、年度初め(7月1日)の会員数を基に計算します。この計算に使う寄付額には、年度途中の退会者、新入会員または法人からの寄付も含まれます。
- 「正会員全員からの寄付」の対象となるのは、6月30日現在の正会員となります(6月30日退会者含む)。年度中の退会者、新入会員は含まれません。

100%ポール・ハリス・フェロー・クラブ

クラブの正会員全員がポール・ハリス・フェローになっているクラブに贈られます。(1度限り)

- このバナー認証を受けるには、認証を申し込む時点で、クラブの正会員全員がポール・ハリス・フェローになっていなければなりません。My ROTARYから「クラブ認証概要レポート」にて確認することができます
- クラブには地区経由でバナーが贈られます。1度限りのこの認証は、年度を通じて随時授与されます。



申請方法

クラブが要件を満たしていることを「クラブ認証概要レポート」で確認した上で、申請書を提出します。年度を通じて随時授与されます。申請書には地区ガバナーとクラブ会長の署名が必要となります。申請の場合には、まずはガバナー事務所にご相談ください。

End Polio Now感謝状

ポリオプラスへ1,500ドル以上を寄付したクラブに贈られる感謝状です。

ロータリー賞

ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブは、各種目標を達成することで、「ロータリー賞」を受賞することができます。財団への寄付に関する項目もあり、受賞を目指すクラブは、受賞のための項目の詳細について、会長テーマと一緒に発表されるパンフレットをご確認下さい。
受賞条件は会長のテーマや目標によって毎年変わります。

ロータリー財団功労表彰状

ロータリー財団と関連した活動に積極的に取り組んだロータリー会員を称える賞です。

推薦者: 地区ロータリー財団委員長(地区ガバナーの承認が必要)

推薦期間: 11月～12月

表彰形式: 電子形式の表彰状

リソース: [オンラインの推薦フォーム](#)

ロータリー財団特別功労賞

ロータリー財団において模範的な奉仕を实践したロータリー会員に与えられる財団最高の賞です。ロータリー会員は、功労表彰状を受賞後、少なくとも丸4年が経過してから、財団特別功労賞の候補者となる資格を得ます。

推薦者: ロータリー会員

推薦期間: 1月1日～2月28/29日

表彰形式: ピンおよびクリスタルの表彰

リソース: [オンラインの推薦フォーム](#)

[説得力のある推薦書を書くためのヒント\(PDF\)](#)

<https://my.rotary.org/ja/learning-reference/learn-topic/awards>

ロータリー財団地区奉仕賞

財団プログラムを通じて優れた奉仕活動を実践したロータリー会員を表彰するものです。

推薦者: 地区ガバナー(地区財団委員長から提出された推薦を受理)

推薦期間: 通年(地区大会前が理想的)

表彰形式: 電子形式の表彰状

リソース: [ロータリー財団地区奉仕賞のテンプレート\(PDF\)](#)

詳細につきましては、こちらの「寄付・認証の手引き」もあわせてご覧下さい。

財団認証ポイントについて



財団認証ポイントとは何ですか。また、ポイントはどのように貯まるのですか。

財団認証ポイントとは、年次プログラム基金またはポリオ・プラスを通じてロータリー財団に寄付をした方、あるいは財団補助金の提唱者負担金として寄付をした方に授与されるものです。これらの寄付をした方には、1米ドルにつき1ポイントが与えられます。恒久基金への寄付は財団認証ポイントの対象とはならないことにご留意ください。寄付者は、自分の認証ポイントを使って（移譲することによって）、自分以外の人をポール・ハリス・フェロー（またはマルチプル・ポール・ハリス・フェロー）にすることができます。財団認証ポイントは、寄付者が亡くなるまで、または寄付者がポイントを使い切るまで、寄付者ご本人のものとして保存されます（ただし、大口寄付者が亡くなった場合はその配偶者が認証ポイントを使用することができます）。

財団認証ポイントを移譲するには、どうすればよいですか。

一度に移譲できるのは最低100ポイントとなり、認証ポイント移譲の要請書式を提出する際に承認の署名が必要となります。

- ・個人が所有する認証ポイントの移譲を承認できるのは、寄付者ご本人のみとなります。
- ・クラブが所有する認証ポイントの移譲を承認できるのは、クラブ会長のみとなります。
- ・地区が所有する認証ポイントの移譲を承認できるのは、地区ガバナーのみとなります。

寄付者個人の認証ポイントをクラブまたは地区に移譲することはできない場合があります。

亡くなったロータリー会員の財団認証ポイントを移譲することはできますか。

いいえ。亡くなったロータリー会員の財団認証ポイントは無効となります。ただし、例外として、亡くなった方が大口寄付者である場合には、その配偶者（またはパートナー）がご存命中に認証ポイントをお使いいただけます。

企業や団体もポール・ハリス・フェローとなることができますか。

いいえ。ポール・ハリス・フェローとなることができるのは個人に限られます。その代わりに、1,000米ドル以上のご寄付を行った企業や団体には、感謝状（財団が発行する表彰状）を贈ることができます。

亡くなった方にポール・ハリス・フェローの称号を贈ることはできますか。

はい。寄付者は、メモリアル・ポール・ハリス・フェローの要請をすれば、亡くなった方をポール・ハリス・フェローとすることができます。詳しくは日本事務局財団室までお問い合わせください。

財団認証ポイントを大口寄付者の認証に使うことはできますか。

いいえ。大口寄付者の認証は、個人による直接寄付の累積実額のみが適用されます。

どの報告書を見れば、財団認証ポイントを確認できますか。

会員アクセスを通じて、クラブと地区の指導者はクラブ認証概要報告書（Club Recognition Summary）を見ることができます。この報告書に、認証額、財団認証ポイント、現在のポール・ハリス・フェローのレベル、およびポール・ハリス・フェロー認証の（次の）レベルに達したことを示すデータが記載されています。

個人の寄付者は、会員アクセスを通じて、自分の寄付履歴、認証額、財団認証ポイントを見ることができます。また、財団からご自分の寄付履歴報告書（Donor History Report）を取り寄せることもできます（日本事務局財団室までご連絡ください）。

財団認証ポイントについて お問い合わせ：RotaryFoundation.Japan@rotary.org

クラブ認証概要報告書(Club Recognition Summary)にある「認証額(recognition amount)」と「財団認証ポイント(Foundation recognition point)」の違いは何ですか。

認証額(Recognition amount)とは、本人の寄付により累積したポール・ハリス・フェロー認証の額、ならびにほかの人、クラブ、地区から移譲された財団認証ポイントが反映されています。個人に授与された財団認証ポイントは、大口寄付者の認証には適用されず、クラブ認証概要報告書に記載されるのは最高9,000ポイントまでとなります(9,000ポイントを超えるポイントがある場合には「+」が表示されます)。

利用可能な財団認証ポイント(Available Foundation recognition points)は、本人による財団への直接寄付の累積額を反映したポイント数を示しています。記載されているポイントはすべて、移譲を通じて自分以外の人をポール・ハリス・フェローに指定するために使用できます。

クラブと地区も財団認証ポイントを貯めることができますか。

はい。クラブは「クラブ認証概要報告書(Club Recognition Summary)」で、その時点のクラブの認証ポイントを確認することができます。

地区の認証ポイントは、「寄付履歴報告書(Donor History Report)」に記載されています。この報告書が必要な地区は、日本事務局財団室までご連絡ください。

財団への寄付を奨励するために財団認証ポイントを利用することができますか。

会員からの寄付に対し、これと同額の認証ポイントをクラブがこの会員に移譲(マッチング)することで、年次プログラム基金への寄付を奨励できます。これにより、クラブの年次寄付目標を達成したり、100%ポール・ハリス・フェロー・クラブを実現する可能性も高まるでしょう。

100%ポール・ハリス・フェロー・クラブに向けたクラブの状況は、「クラブ認証概要報告書(Club Recognition Summary)」に記載されている正会員の認証額(recognition amounts)でご確認いただけます。

また、年次寄付目標に向けたクラブの寄付状況は、「月次寄付報告書(Monthly Contribution Report)」でご確認いただけます。

財団認証ポイントが使用できる認証の機会

ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェローの認証は、直接寄付または累積額のいずれかの形で、年次プログラム基金、ポリオ・プラス、国際財団活動資金(WF)に対し、または財団補助金の提唱者寄付として、1,000米ドル以上を寄付した個人(またはその名義で寄付された個人)への感謝を表すための認証であり、認証状と認証ピンが贈られます。また、ポール・ハリス・フェローのメダルも、一つ15ドルでshop.rotary.orgからご注文いただけます。



感謝状

時に、寄付者が1,000米ドルを寄付することによって、企業や組織への感謝の意を表したいと希望する場合があります。この場合、ポール・ハリス・フェローの認証は個人のみを対象に行われるものであるため、その代わりとしてこれらの企業や組織に「感謝状」が贈られます。



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証は、最初の1,000ドルの後に付される寄付1,000ドルごとに(例: 2,000ドル、3,000ドルなど)授与されます。認定は、寄付額のレベルに相当する宝石の付いた襟ピンの贈呈をもって行われます。

2,000～2,999.99米ドル	サファイア1個
3,000～3,999.99ドル	サファイア2個
4,000～4,999.99ドル	サファイア3個
5,000～5,999.99ドル	サファイア4個
6,000～6,999.99ドル	サファイア5個
7,000～7,999.99ドル	ルビー1個
8,000～8,999.99ドル	ルビー2個
9,000～9,999.99ドル	ルビー3個



財団認証ポイントについて お問い合わせ: RotaryFoundation.Japan@rotary.org



ポリオ・プラス

ポリオ・プラスは、国際ロータリーの最優先プログラムです。世界からポリオ（日本名「急性灰白髄炎（きゅうせいかいはくずいえん）」一般名「脊髄性小児麻痺」（せきずいせいしょうにまひ）が根絶されるまでは、他のいかなるプログラムより優先されるものです。

全世界からポリオを根絶しようというロータリー会員の願いが、叶えられようとしています。本当にあと一息です。

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団は、国際大会で、ポリオ根絶活動を支援するパートナーシップの拡大として、ロータリー会員が寄付した金額の倍額を寄付すると発表しています。

ロータリーがポリオ根絶に寄せる寄付に対して、ゲイツ財団が2倍の額を上乗せすることになります。（年間3,500万ドルまで）。資金確保も可能となります。

皆さんがポリオ・プラスに寄付していただいた金額が3倍の金額になります。

ロータリーは、1979年にフィリピンの子供たちにポリオ予防接種をはじめて以来、パートナー団体と共に懸命に活動続け、全世界でポリオの発症数を99.9%減らすことに成功しました。今、あと少しでポリオを根絶できるところまで来ています。

野生株によるポリオ症例数は2024年6月18日現在で常在国アフガニスタン6、パキスタン5となっています。

しかし、根絶を完全に成し遂げるには、皆様からの支援が欠かせません。支援にはさまざまな方法があります。わずかな時間でも、長時間を費やしての支援でも、世界でポリオを根絶して、子供たちを一生ポリオから守るために、“一人ひとりに出来ること”を実行することが大切です。

ロータリアンはこれまで、122カ国、30億以上の子供たちへのポリオ予防接種を支援してきました。わずか60円ほどのワクチンで、一人の子どもを生涯、ポリオから守ることが出来ます。

2024-25年度第2780地区では、年次基金寄付は、1人当たり200ドル以上、ポリオ・プラスへの使途指定寄付金は、1人当たり40ドル以上をお願いしています。

又、ポリオプラス基金に毎年100ドルを寄付することを約束した会員はポリオプラス・ソサエティーの会員となります。

End Polio の歴史：<https://endpolio.org/ja/poriotoha>

職業研修チーム(VTT)の概要

職業研修チーム(VTT)とは、専門職業人のグループが海外に赴き、スキルや知識を学んだり、現地の専門職業人にスキルや知識を提供するものです。クラブや地区は、このVTTを支援するために、当地区ではグローバル補助金を使うことができます。

VTTの利点

VTTは長年にわたるロータリーの職業研修への取り組みを土台としています。活動内容はチームによって異なりますが、例えば、心臓外科手術と治療について医師や看護師を研修したり、幼児教育に関するベストプラクティスを学んだり、新しい灌漑技術を農家に指導するなど、さまざまな活動が可能です。効果的なVTTの実施により、地域社会の人びとが自力で問題を解決し、生活を改善する力を身に付けることができます。

	グローバル補助金
資 格 要 件	重点分野のいずれか1つ以上に関連し、チームメンバーもしくは地域社会の人びととのスキルを高め、持続可能・測定可能な成果をもたらす活動であること。2カ国のロータリークラブまたは地区が提唱者となる。1件の補助金で、複数のチームを派遣することも可能。
チームの構成	該当する重点分野において最低2年の職歴を有する少なくとも2名のメンバー（ロータリー会員であるなしを問わない）と、重点分野に関する専門知識、国際経験、一般的なロータリーの知識を有するロータリー会員のチームリーダー1名で構成。ただし、事情によっては、ロータリー会員でない人がチームリーダーになることを財団が許可することもある。参加者の年齢制限なし。
訪 問 期 間	提唱者が決定
予 算	最低30000米ドル

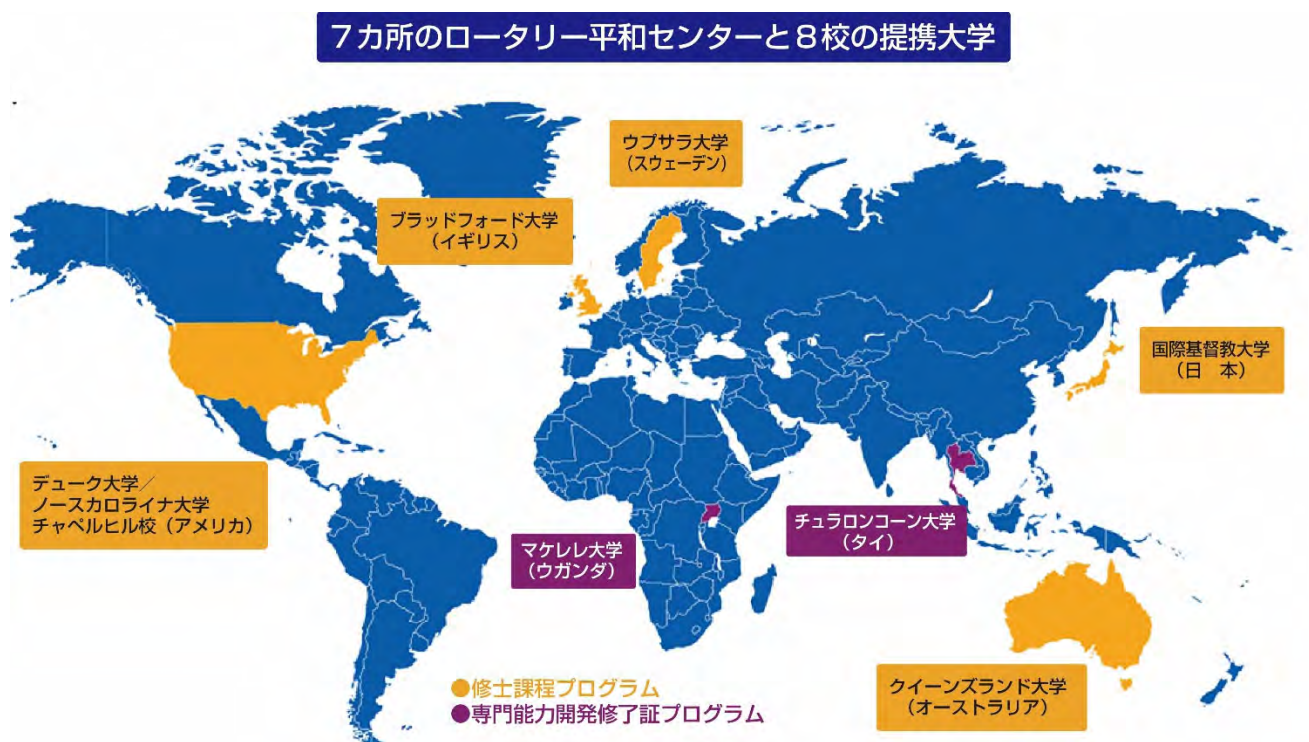
※海外のパートナー（共同提唱者）を探すには

VTTのパートナー探しに当たり、財団の職員が地区を援助することはありません。従って、地区は、ロータリーアイデア応援サイトを利用したり、ロータリーの国際会合やプロジェクトフェアでほかのロータリー会員との関係を築くよう奨励されています。

※ 当地区では横須賀ロータリークラブがVTTのプロジェクトをフィリピンで実施していますので、VTTのプロジェクトを考える場合には、是非参考のために、クラブに聞いてください。

ロータリー平和センタープログラムとは

- ① このプログラムは、ポール・ハリス没後 50 周年を記念し創設されたポリオ撲滅に次ぐ重要なプログラムです。当初はロータリーによる平和大学設立構想でした。
- ② 世界平和と開発の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築く事を目的とした奨学金（平和フェロー）プログラムです。
- ③ 世界には「修士号取得プログラム」を学ぶ5つのロータリー平和センター（6校の提携大学）と、「専門能力開発修了証プログラム」を学ぶ2つのロータリー平和センター（2校の提携大学）があります。
 - ・毎年最高 130 名が活動歴、学歴、職歴に基づく世界審査を得て平和フェローとして選考されています。（修士号 50 名、専門能力 80 名）
 - ・チュラロンコン大学は 2023 年 8 月で終了しました。
- ④ その平和センターの 1 つが東京都三鷹市に所在する国際基督教大学にあります。
 - ・日本では近隣 6 地区（ホストエリア）と協力して援助しています。
- ⑤ この素晴らしいプログラムを日本中に認知頂き、優秀な日本人を世界に送り出しましょう！

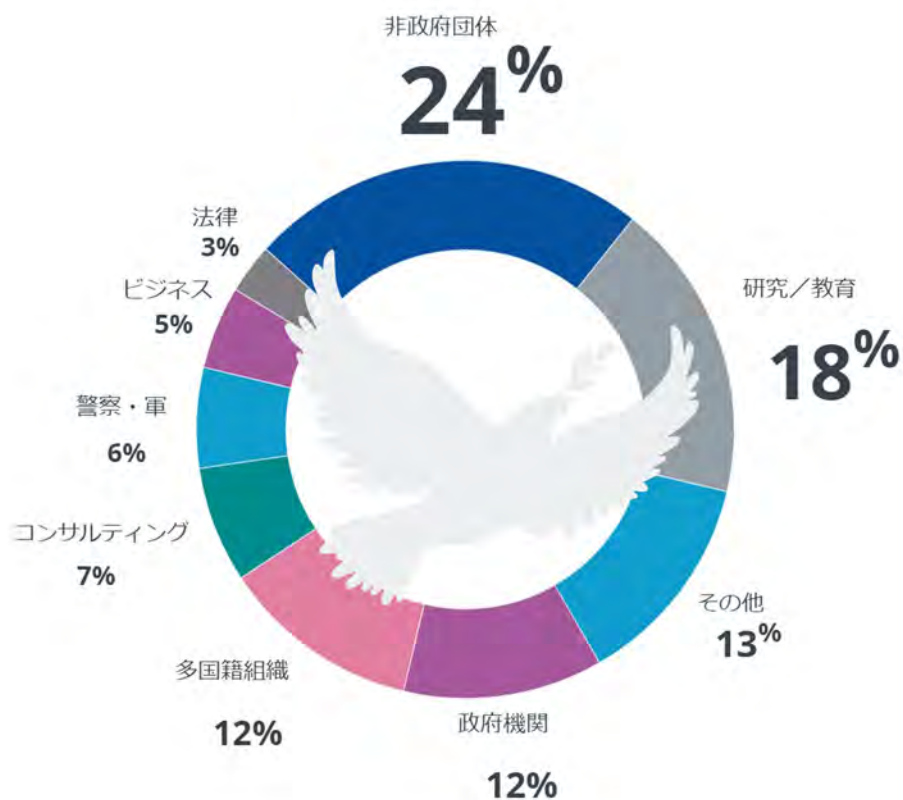


上記地図にありますチュラロンコン大学（タイ）は2023年8月で終了し、2025年初旬より新たにバーチェシェヒル大学（トルコ）にロータリー平和センターが開設されます。

提携大学とプログラム

奨学金プログラム	修士号取得プログラム	専門能力開発修了証プログラム
目的	明日のリーダーを育成	今日のリーダーを強化
期間	15～24 カ月(大学により異なる)	1 年間 (オンライン学習期間含む)
ロータリー平和センターの数	5	1
提携大学	デューク大学/ノースカロライナ大学 国際基督教大学 ブラッドフォード大学 クイーンズランド大学 ウプサラ大学	マケレレ大学 バーチエシェヒル大学 (2025年より開設予定) ※マケレレ大学の候補者はこの地域の出身者がこの地域で活動している者に限る
フェローシップ受領者数	毎年 50 人(各平和センターに10 人まで)	毎年 80 人 (各センター20 名×1)
実地研修	実践的スキルを身につけるための2～3 カ月の実地研修を含む	実地研修を含む 10 週間の現地研修

平和フェローの進路



ロータリー平和センターは平和構築に力を入れるロータリー会員の支援を受けて、大きな成果を挙げてきました。2002年に創設されて以来、1,700人以上のフェローを輩出し、現在さまざまな機関・団体の要職に就いて、平和をめざす任務に取り組んでいます。

卒業したフェローのうち、日本の地区から海外に派遣した平和フェローの数は、39名に過ぎません。

(2024年7月現在)

1人でも多く、日本人の平和フェローを海外の平和センターへ送り出すことが我々の使命だと考えます。

また、当地区がホストエリアとして支援するICU 平和センターを卒業した平和フェローは172名です。



(20期生・21期生の修了を祝う会)

申請資格と選考基準

申請者は、以下を備えていなければなりません。

- ・英語に堪能であること
 - ・学士号を取得していること
 - ・異文化間の理解と平和への強いコミットメントがあること
 - ・優れたリーダーシップスキルを実証していること
 - ・関連分野において少なくとも3年間のフルタイムの職歴を有していること (修士課程プログラム)
※デューク大学の場合は5年以上
 - ・関連分野において少なくとも5年間のフルタイムの職歴を有していること
(専門能力開発修了証プログラム)
 - ・平和推進のための自分の計画がどのようにロータリーの使命と合致するかについて説明できること
(専門能力開発修了証プログラム)
 - ・マケレレ大学平和センターの候補者は、アフリカ出身、アフリカでの勤務経験がある、アフリカ大陸外でアフリカ人コミュニティまたはアフリカ関連のイニシアチブに取り組んだ経験がある者でなければならない
 - ・申請はロータリークラブを通じ全てウェブサイト経由で行われ、世界審査によってフェローが選出されます。
- 申請はロータリーのウェブサイト (www.rotary.org) をご覧下さい。

ロータリー会員の役割

- ① 日本はホストエリア制度を採用しています。ホストエリアは、ロータリー平和センターの1つであるICU（国際基督教大学）の所属する第2750地区とその周辺の地区で構成され、現在は下記の6つの地区が担当しています。
2580地区・2590地区・2770地区・2780地区・2790地区・2750地区
- ② ロータリー平和センターの所在地区である第2750地区のバスターガバナーが、ロータリー平和センター・ホストエリアコーディネーターとして任命されています。
- ③ ホストエリア連絡協議会を設置し、コーディネーターが中心となり、6地区より委員及びカウンセラーの推薦を頂き、年に数回会合を持ち、TRF指定のプログラムやフェローの支援をしています。
- ④ 日本では、2004-05年度より、ロータリアン一人15円、合計で約130万円強のご協力を頂いており、フェローの広島旅行・TRF指定の会合の経費に使われています。

ホストエリア連絡協議会

- ① ロータリー平和センター年次セミナー（ICU主催の研究発表）の協力
- ② ロータリー平和センターセミナーの開催（TRF指定）
- ③ フェローオリエンテーションの開催（TRF指定）
- ④ カウンセラーオリエンテーションの開催（TRF指定）
- ⑤ その他
 - a) カウンセラー就任の要請
 - b) 来日フェローとカウンセラーの初顔合わせ会の開催
 - c) フェロー修了を祝う会開催
 - d) 広島研修旅行の支援（広島・山口地区の協力を得て実施）
 - e) RI及びTRF役員の来日時の支援
 - g) フェローとの日本文化交流会開催



（第20期生・21期生の初顔合わせ会）

第2780地区受入 ロータリー平和フェロー一覧 (国際基督教大学大学院修士課程)

留学期間:2年間

期生	年度	出身国	ホストクラブ
第1期生	2002-04	韓国	横須賀北RC
第2期生	2003-05	アメリカ	小田原中RC
第3期生	2004-06	アメリカ	厚木RC
第4期生	2005-07	イギリス	平塚西RC
第5期生	2006-08	ザンビア	相模原グリーンRC
第5期生	2006-08	アメリカ	茅ヶ崎RC
第6期生	2007-09	東ケニア	相模原西RC
第7期生	2008-10	バングラデッシュ	大和RC
第8期生	2009-11	ブラジル／イスラエル	逗子RC
第9期生	2010-12※震災により途中帰国	アメリカ	鎌倉RC
第10期生	2011-13※震災によりキャンセル	アメリカ	鎌倉中央RC
第11期生	2012-14	タイ	相模原中RC
第12期生	2013-15	コロンビア	かながわ湘南RC
第13期生	2014-16	インド	鎌倉RC
第14期生	2015-17	イギリス	小田原北RC
第15期生	2016-18	ガンビア	相模原グリーンRC
第16期生	2017-19	ポルトガル	秦野RC
第17期生	2018-20	ガンビア	相模原西RC
第18期生	2019-21	アメリカ	藤沢東RC
第18期生	2019-21	アメリカ	小田原北RC
第19期生	2020-22 ※新型コロナウイルスのため一年延期	コソボ	相模原RC
第20期生	2021-23 ※新型コロナウイルスのため一年延期	コロンビア	茅ヶ崎RC
第21期生	2022-24	コロンビア	横須賀西RC
第21期生	2022-24	コロンビア	秦野RC
第22期生	2023-25	リベリア	相模原西RC
第23期生	2024-26	ナイジェリア	茅ヶ崎湘南RC

2025-26 年度



ロータリー奨学生募集

応募資格

- (1) ロータリアン、ロータリー職員、その直系親族（配偶者、養子を含む）でないこと
- (2) 留学先の言語に堪能で、教育機関から（無条件の）入学許可が得られること
- (3) 2025年7月～2026年6月の間に就学が開始できること



奨学金の種類

A) ロータリー奨学金(グローバル補助金)			募集人数: 若干名
金額	上限 34,000ドル	期間	1～2年
対象	下記の7分野に関連する研究対象で、海外の大学院又は大学院同等以上の機関で学ぶ方 ①平和と紛争予防/紛争解決 ②疾病予防と治療 ③水と衛生 ④母子の健康 ⑤基本的教育と識字率向上 ⑥経済と地域社会の発展 ⑦環境の保護		

B) 第2780地区奨学金(地区補助金)			募集人数: 若干名
金額	上限 24,000ドル	期間	1年間にかかる費用のみ
対象	研究分野・留学先を問わず、海外の大学又は大学院で学ぶ方 但し、地区内に本籍、居住地、通学・勤務先の何れかがあること		

※いずれの奨学金も、事前に支出項目の承認を得た後 2025年夏に一括支給

選考ステップ

第1次【書類選考】申請書、小論文
2024年10月4日(金)までに、最寄りのロータリークラブ(HP参照)へ申請書類を提出し推薦を得る。

第2次【面接】と【語学試験】

日時: 2024年11月3日(日) 9:00～
場所: 国際ロータリー第2780地区事務所

試験後3日以内に結果発表、全ての応募者へ直接メールでご連絡します。
※合格した場合、11月9日(土)のオリエンテーションに参加が必須となります。

国際ロータリーとは…

1905年にシカゴで創設されてから110年以上、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが会員となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできました。ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動しています。

※第2780地区とは、神奈川県西部(横浜市・川崎市を除く神奈川県全域)を指します。

ロータリークラブとは…

世界各地のロータリークラブは地元根ざして活動しています。クラブの会員(通称「ロータリアン」)は、交流やボランティア活動を通じて視野を広げ、会員同士の友情や地域社会との絆を培っています。

ロータリー財団とは…

地元での社会奉仕活動からグローバルな取り組みまで、ロータリーの人道的プロジェクトへの補助金や奨学金を提供しています。

国際ロータリーとロータリー財団は、奨学生となり世界各国で勉学に励まれる方々に国際親善大使としての役割を担っていただき、世界理解・親善・平和に貢献できる人材、ロータリーが定める重点分野へ貢献できる人材の育成に努めております。

申請に関するお問い合わせ

国際ロータリー第2780地区ガバナー事務所

〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢 22-7-501

TEL: 0466-25-8855 Email: g-office@rid2780.gr.jp

申請書ダウンロード等ははこちらから⇒ <https://rid2780.gr.jp/>

ロータリークラブ

[住所]

[電話]

[Email]

応募にあたっての注意事項

- (1) 第2780地区内にあるロータリークラブの推薦を得ること
- (2) 選考終了後、地区主催のオリエンテーション、及び指定された会合・行事に出席すること
- (3) 留学前/中、帰国後を通して、推薦クラブ、受入クラブ、第2780地区との連絡を維持すること
- (4) 奨学金の使用は、支給開始後にかかる費用に限る
(※支払い済みの費用に充てることは不可)
- (5) 留学を終了した後は、学友(OB/OG)活動に参加すること
- (6) 本奨学金を他団体の奨学金の補助として受給することは出来ません

よくある質問

Q どちらの奨学金の条件も満たしている場合、二重で応募できますか？⇒グローバル補助金奨学金に応募してください。地区補助金にも同時エントリーされます。

Q 海外からも応募できますか？⇒応募はできますが、試験とオリエンテーションの際には帰国して頂く必要があります。

応募要項

- (1) 応募受付 各ロータリークラブで受付(面談) ※地区事務所で書類が受理された後、受験者に試験案内が届きます。
- (2) 応募〆切 2024年10月4日(金)までに、最寄りのロータリークラブへ
- (3) 必要書類
 - a 奨学金プログラム応募申請書

※ 国際ロータリー第2780地区HP(<https://rid2780.gr.jp>)『奨学金・留学制度』ページよりダウンロード

※ 奨学金の種類(グローバル/地区)を確認し、記入してください。
 - b 小論文(用紙: A4判 横書き 日本語および留学先言語にて各1部提出)
 - ✓ 得意な学科と今後の課題、職歴、職業上の目的や目標、あなたの人生におけるその他の重要な出来事について明記して下さい。(2枚以内)
 - ✓ 奨学金を申請する理由、希望専攻分野と将来の職業プラン、及びこれからの計画がどのように国際理解と世界平和というロータリー財団の使命を支援し、貢献しうるかについて説明した詳細な趣旨声明。なお、希望教育機関を選択した理由と選ぶにあたって参照した情報源についても明記して下さい。(2枚)
 - ✓ あなたの主な関心事や活動についての要約。ただし、それらにおいてあなたが指導的役割を果たしているものであること。講演の経験、社会奉仕等の活動歴があれば併せて明記(1枚)

※各用紙の右上に、あなたの氏名及び推薦ロータリークラブの名前を記入して下さい。
 - c 教授または上司の推薦状(2人)

平和フェローシップ(奨学金)に挑戦してみませんか？

ロータリー平和フェローシップは、平和および紛争解決の分野におけるリーダーを育成・支援するための奨学金プログラムです。世界から選ばれる最高130名のフェローは世界8校の大学に設置された7つの「平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センター」のいずれかで、修士課程または専門能力開発修士プログラムに参加します。

ロータリー平和センター(提携大学)

クイーンズランド大学(オーストラリア)、ブラッドフォード大学(英国)、国際基督教大学(日本)、ウプサラ大学(スウェーデン)、デューク大学、ノースカロライナ大学チャペルヒル校(米国)、チュロンコン大学(タイ)およびマケレレ大学(ウガンダ)

※2025年開設 バーチエシェル大学(トルコ)

◎詳細と申請方法はこちら

※応募に関して制約事項がある場合がございます。

www.rotary.org/ja/peace-fellowships

ロータリー財団の歴史

1917年、当時のロータリー会長アーチ・クラフが、「世界でよいことをするための」基金の設置を提案。このビジョン、そして26ドル50セントの最初の寄付が、全世界で多くの人の人生を変える財団へと発展しました。

著名な元ロータリー財団奨学生

元国連難民高等弁務官の緒方貞子氏は、1951年、日本人として2人目のロータリー国際親善奨学生となりました。「ロータリー奨学生として留学中、社会奉仕の重要性を学んだだけでなく、ロータリアンの方々との交流を通じて、見識を広げ、さまざまな経験ができた」と緒方氏は振り返ります。

(www.rotary.org より)



第2780地区

2024～25年度 第2780地区 ロータリー財団関係委員会 スケジュール

2024年				
月 日	曜日	開催時間	議 題 内 容	備考
7月10日	水	17:00	合同委員会 セミナー準備	相澤ビル 8 階
7月13日	土	12:00	地区R財団セミナー/補助金管理セミナー	アイクロス湘南6階
9月11日	水	17:00	合同委員会	相澤ビル 8 階
10月9日	水	17:00	合同委員会 補助金説明会準備	相澤ビル 8 階
10月26日	土	12:00	第一回地区補助金説明会	相澤ビル6,8階
11月3日	土	終日	R財団奨学生選考試験	相澤ビル 3,6,8階
11月9日	土	10:00 (予定)	財団奨学生合格者オリエンテーション	相澤ビル 3 階
11月13日	水	17:00	合同委員会	相澤ビル 8 階
12月11日	水	17:00	合同委員会 財団忘年会	相澤ビル 8 階
12月12日	木	日程別途	ロータリー財団地域セミナー	横浜
12月14.15日		日程別途	第53回ロータリー研究会	横浜
2025年				
1月15日	水	17:00	合同委員会 説明会準備	相澤ビル 8 階
1月25日	土	12:00	第二回地区補助金説明会/地区補助金個別相談会	相澤ビル6,8階
2月	土	12:00	補助金管理セミナー/グローバル補助個別相談会	相澤ビル
3月12日	水	17:00	合同委員会	相澤ビル 8 階
4月9日	水	17:00	合同委員会+予備審査	相澤ビル 8 階
4月16日	水	12:00	プレゼンテーション・本審査	相澤ビル6,8階
4月17.18日		日程別途	クラブ活性化セミナー2025	東京キッテホール
5月14日	水	17:00	合同委員会	相澤ビル 8 階
6月11日	水	16:00	新旧合同委員会	相澤ビル 8 階

2024年8月に2023-2024年の集計が出ます
ので、差し替えいたします。

過去3年分ロータリー財団寄付(各年度6月末寄付状況)

	クラブ名	2020-2021年度				2021-2022年度				2022-2023年度			
		会員数	年次	その他(ポリオ)	恒久基金	会員数	年次	その他(ポリオ)	恒久基金	会員数	年次	その他(ポリオ)	恒久基金
1	横須賀	117	387 (194)	51 (127)	2000	117	338 (169)	50 (125)	1000	115	219 (110)	59 (148)	1100
	横須賀北	21	200 (100)	50 (124)	0	19	200 (100)	53 (132)	0	18	215 (107)	51 (127)	0
	三浦	30	85 (42)	62 (155)	0	29	76 (38)	41 (103)	0	39	79 (39)	43 (108)	0
	横須賀西	14	200 (100)	50 (124)	0	14	200 (100)	48 (119)	0	12	253 (127)	59 (147)	0
	横須賀南西	13	200 (100)	10 (26)	0	11	200 (100)	8 (21)	0	12	241 (121)	16 (40)	0
	計	195	295 (147)	50 (124)	2000	190	266 (133)	46 (116)	1000	196	194 (97)	53 (132)	1100
2	鎌倉	81	209 (105)	47 (116)	1000	77	122 (61)	26 (64)	0	78	118 (59)	19 (46)	0
	逗子	48	240 (120)	43 (108)	1000	42	262 (131)	44 (111)	1000	39	225 (113)	42 (104)	1000
	鎌倉大船	15	178 (89)	40 (100)	143	14	179 (89)	43 (107)	2116	15	154 (77)	42 (105)	108
	葉山	23	174 (87)	0 (0)	1000	21	248 (124)	40 (100)	0	21	225 (113)	41 (104)	0
	鎌倉中央	19	75 (38)	42 (106)	0	22	100 (50)	40 (100)	0	21	179 (90)	26 (64)	0
	計	186	197 (98)	39 (97)	3143	176	172 (86)	35 (87)	3116	174	166 (83)	29 (73)	1108
3	藤沢	42	216 (108)	47 (118)	0	41	194 (97)	37 (92)	0	42	237 (119)	38 (96)	1000
	藤沢西	20	190 (95)	41 (102)	0	20	174 (87)	36 (90)	0	18	164 (82)	51 (127)	0
	藤沢北	8	100 (50)	37 (92)	0								
	藤沢東	32	191 (95)	72 (181)	0	33	137 (69)	32 (81)	1000	30	118 (59)	32 (81)	1000
	藤沢北西	12	292 (146)	54 (134)	1000	12	200 (100)	40 (100)	1000	17	184 (92)	39 (99)	1000
	藤沢南	38	210 (105)	12 (30)	0	38	216 (108)	18 (46)	1034	49	190 (95)	6 (16)	1000
	ふじさわ湘南	34	390 (195)	110 (274)	0	34	200 (100)	334 (835)	0	35	200 (100)	5 (12)	0
	かながわ湘南	24	171 (85)	29 (72)	0	20	181 (91)	10 (25)	0	19	219 (110)	43 (107)	1000
	アークス湘南	4	262 (131)	467 (1,167)	0	3	366 (183)	395 (988)	0	3	191 (96)	118 (294)	0
	イノベーションゲートウェイ湘南	25	100 (50)	0 (0)	0	28	214 (107)	0 (0)	0	32	60 (30)	1 (3)	0
	かながわDEI					0	0 (0)	0 (0)	0	25	59 (29)	50 (125)	735
	計	239	218 (109)	54 (134)	1000	229	193 (97)	75 (188)	3034	270	163 (81)	26 (66)	5735
4	茅ヶ崎	40	265 (132)	45 (112)	0	40	238 (119)	63 (158)	2000	43	254 (127)	74 (186)	0
	寒川	30	177 (88)	56 (140)	0	30	190 (95)	55 (139)	0	34	218 (109)	57 (141)	1000
	綾瀬	35	200 (100)	40 (100)	0	35	200 (100)	43 (106)	0	35	190 (95)	49 (124)	0
	茅ヶ崎湘南	44	227 (113)	58 (145)	0	45	216 (108)	40 (101)	0	45	185 (92)	39 (97)	2000
	茅ヶ崎中央	47	118 (59)	25 (62)	0	49	103 (51)	26 (64)	0	51	148 (74)	36 (89)	0
	綾瀬春日	24	182 (91)	55 (137)	0	23	206 (103)	42 (105)	0	25	188 (94)	41 (102)	0
	計	220	195 (97)	45 (113)	0	222	188 (94)	44 (109)	2000	233	196 (98)	49 (123)	3000
5A	相模原	70	141 (71)	28 (71)	0	71	390 (195)	45 (112)	35000	66	437 (219)	58 (144)	23500
	相模原グリーン	53	84 (42)	49 (122)	1000	51	119 (59)	41 (102)	0	45	112 (56)	47 (117)	0
	津久井中央	21	149 (75)	20 (50)	0	22	487 (244)	8 (20)	0	25	508 (254)	46 (115)	0
	相模原橋本	58	81 (41)	10 (25)	1000	63	63 (31)	0 (0)	1968	67	124 (62)	53 (132)	0
	相模原ニューシティ	42	76 (38)	43 (108)	1012	42	63 (31)	40 (100)	1001	42	295 (148)	43 (107)	1004
	相模原おださが									32	313 (156)	34 (84)	0
5B	相模原南	51	163 (81)	10 (25)	0	52	242 (121)	41 (102)	0	47	372 (186)	86 (215)	0
	相模原中	28	240 (120)	49 (124)	1000	26	243 (121)	42 (104)	1000	26	213 (107)	44 (109)	0
	相模原西	49	180 (90)	47 (116)	0	52	326 (163)	35 (87)	1000	47	390 (195)	71 (176)	1000
	相模原東	18	124 (62)	5 (13)	0	16	81 (40)	35 (88)	0	17	53 (27)	28 (69)	0
	相模原柴胡	27	109 (55)	7 (16)	0	27	91 (46)	4 (11)	0	27	18 (9)	9 (22)	0
	相模原かめりあ	27	274 (137)	124 (310)	1000	30	206 (103)	40 (100)	0	22	138 (69)	36 (89)	1000
	計	444	139 (70)	34 (85)	5012	452	214 (107)	31 (77)	39969	463	266 (133)	51 (127)	26504
6	厚木	42	163 (82)	165 (412)	2000	41	198 (99)	45 (113)	0	39	154 (77)	42 (104)	0
	大和	34	130 (65)	135 (337)	0	34	126 (63)	22 (56)	1053	35	155 (78)	30 (75)	0
	座間	30	200 (100)	38 (96)	1000	30	117 (58)	50 (126)	0	32	75 (38)	46 (115)	0
	大和中	27	154 (77)	25 (63)	1000	25	118 (59)	18 (44)	1000	26	239 (119)	44 (111)	0
	厚木中	24	119 (60)	50 (124)	0	24	143 (72)	43 (108)	0	21	213 (107)	40 (100)	1000
	大和田園	31	111 (55)	36 (90)	0	30	100 (50)	21 (53)	1000	28	127 (63)	26 (65)	0
	海老名	53	180 (90)	12 (29)	0	51	169 (84)	10 (25)	0	49	161 (80)	1 (2)	0
	海老名樺	36	178 (89)	53 (133)	0	37	207 (104)	40 (100)	0	36	252 (126)	46 (116)	0
	厚木県央	38	169 (84)	49 (123)	0	39	142 (71)	47 (116)	1000	41	378 (189)	40 (100)	0
	本厚木	36	57 (28)	49 (122)	0	34	59 (30)	41 (103)	0	36	95 (47)	42 (105)	0
	計	351	148 (74)	62 (155)	4000	345	142 (71)	33 (83)	4053	343	186 (93)	34 (85)	1000
7	秦野	49	145 (72)	37 (94)	1000	50	88 (44)	26 (66)	3868	50	230 (115)	46 (115)	1000
	伊勢原	53	181 (91)	49 (122)	1000	51	182 (91)	42 (106)	1000	47	222 (111)	76 (191)	1000
	秦野中	40	150 (75)	11 (27)	0	38	153 (76)	2 (6)	1000	35	401 (200)	41 (103)	1000
	伊勢原中央	12	100 (50)	52 (130)	0	12	104 (52)	42 (106)	0	12	122 (61)	41 (104)	0
	秦野名水	16	240 (120)	58 (145)	1000	16	209 (105)	43 (109)	1000	15	254 (127)	59 (147)	1000
	伊勢原平成	19	155 (78)	50 (125)	0	20	178 (89)	42 (106)	0	21	247 (123)	43 (107)	0
	計	189	163 (81)	39 (97)	3000	187	148 (74)	30 (75)	6868	180	258 (129)	53 (134)	4000
8	平塚	64	213 (107)	47 (116)	2000	61	235 (118)	43 (108)	1000	63	225 (113)	56 (140)	2045
	大磯	15	138 (69)	6 (16)	0	16	202 (101)	43 (108)	0	15	34 (17)	53 (133)	0
	平塚北	37	112 (56)	7 (18)	0	37	92 (46)	8 (21)	0	35	90 (45)	16 (40)	0
	二宮	8	100 (50)	0 (0)	0	8	159 (79)	0 (0)	0	10	85 (43)	11 (26)	0
	平塚西	30	485 (242)	39 (98)	0	30	465 (233)	30 (75)	1000	27	444 (222)	25 (62)	1000
	平塚南	16	229 (114)	11 (28)	0								
	平塚湘南	44	41 (20)	5 (12)	1158	46	2 (1)	3 (8)	0	49	285 (143)	51 (128)	1138
	計	214	190 (95)	23 (57)	3158	198	183 (92)	24 (59)	2000	199	225 (112)	41 (103)	4183
9	小田原	63	141 (70)	50 (125)	2000	64	133 (67)	44 (109)	1000	66	117 (59)	49 (122)	1000
	湯河原	24	160 (80)	52 (129)	0	25	208 (104)	49 (123)	0	23	157 (78)	54 (134)	0
	箱根	38	205 (102)	59 (148)	1000	35	197 (98)	53 (132)	1787	34	163 (82)	77 (193)	1000
	小田原北	34	162 (81)	82 (206)	1101	32	179 (90)	94 (236)	0	28	217 (108)	77 (193)	1000
	小田原城北	42	51 (25)	45 (111)	1000	44	92 (46)	43 (108)	0	40	112 (56)	57 (142)	0
	小田原中	49	141 (71)	50 (125)	0	49	137 (68)	46 (115)	0	48	110 (55)	50 (125)	0
	足柄	18	115 (58)	0 (0)	0	17	176 (88)	11 (28)	0	18	249 (125)	66 (165)	0
	計	268	139 (69)	51 (128)	5101	266	151 (75)	50 (124)	2787	257	145 (72)	59 (147)	3000
	D2780				0				0				725
	総合計	2306	178 (89)	45 (111)	26413	2265	184 (92)	41 (103)	64828	2315	204 (102)	45 (113)	50355

※藤沢北RCと平塚南RCは2021年6月末で終結

年次寄付/ポリオ: 一人当たり(%)内は達成率

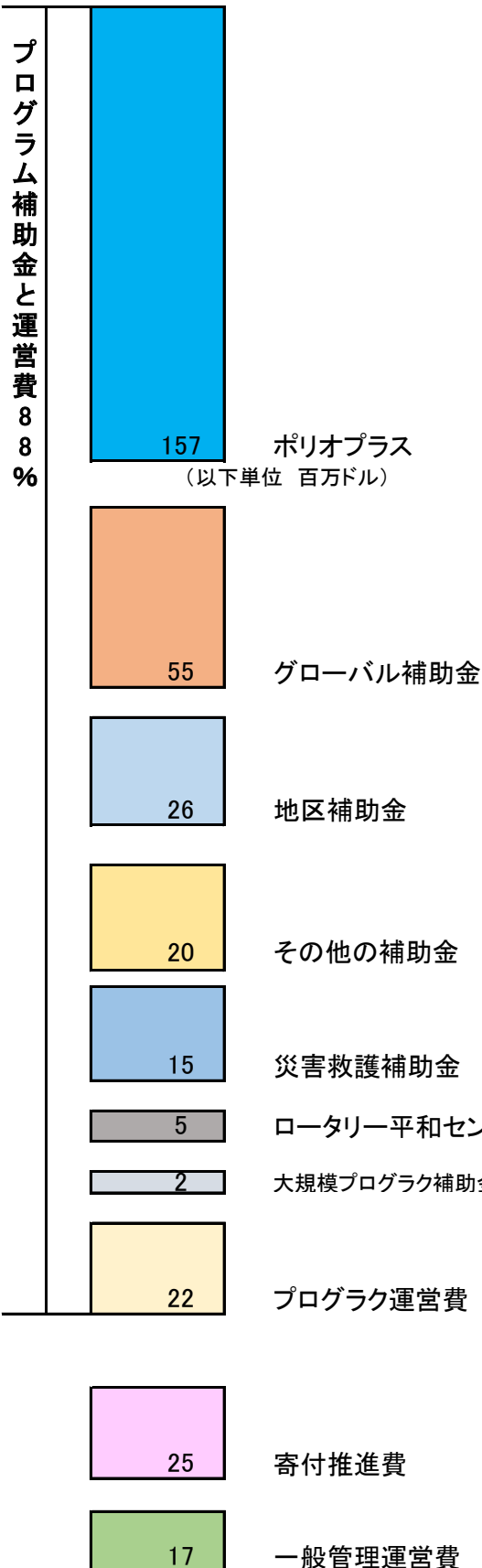
恒久基金: 6月末合計 / 単位: USドル / 会員数: 各年度1月1日現在

2023.12.1

国際ロータリー及びロータリー財団の財務

ロータリー財団
支出: 3億4,400万ドル

ロータリー財団 (単位1,000米ドル)
収支報告
2022会計年度と2023会計年度(6月期)



	2022年6月	2023年6月
収入		
寄付	\$373,014	\$366,503
純投資収益	(\$63,498)	\$58,078
配当分割型寄付同意とその他の活動	(\$5,570)	\$2,497
合計	\$303,946	\$427,078

支出		
プログラム補助金	\$273,460	\$278,784
プログラム補助金運営費	\$20,634	\$21,909
寄付推進	\$21,264	\$25,489
一般管理運営費	\$15,076	\$17,355
合計	\$330,434	\$343,547

為替差益	\$6,667	(\$4,025)
誓約未収入のための予備費	\$1,586	(\$1,543)

純資産の増加(減少)	\$34,741	\$77,963
純資産(期首)	\$1,290,311	\$1,255,570
純資産(期末)	\$1,255,570	\$1,333,533

国際ロータリー (単位1,000米ドル)
収支報告
2022会計年度と2023会計年度(6月期)

	2022年6月	2023年6月
収入		
会費	\$82,207	\$84,427
投資純益	(\$2,395)	\$1,248
支援業務とその他の活動	\$26,465	\$34,930
合計	\$106,277	\$120,605

支出		
運営費	\$80,655	\$87,820
支援業務とその他の活動	\$24,935	\$2,706
戦略的準備金	\$1,633	\$2,421
合計	\$107,223	\$123,947

為替差益(損)	(\$436)	\$464
---------	---------	-------

純資産の増加(減少)	(\$1,382)	(\$2,806)
純資産(期首)	\$160,638	\$159,256
純資産(期末)	\$159,256	\$156,450

地区補助金プロジェクト一覧（過去3年分）

年度	地区／クラブ名	補助金 配分額 \$	実施地	プロジェクトの概要
2023-24	鎌倉中央RC	\$3,035	鎌倉市	朝起きられない起立性調節障害の子どものうち3～4割が不登校になるという社会課題に対して、農園や鎌倉野菜、発酵文化といった地域資源を活用し食環境を通じて子どもたちが元気に育つ街づくりを目指す。収穫したものをその場で食べ、仕込み・調理をすることで成功体験をつくり、児童の自己肯定感を高めることを目的とした青少年奉仕事業。
2023-24	伊勢原平成RC 津久井中央RC	\$3,695	伊勢原市/津久井町	伊勢原・津久井地域の中中学生と高校生を対象に将来の環境の地域リーダー育成プロジェクト。環境調査観察を行うことで、子どもたち自らが地球温暖化や環境破壊に目を向け、地球環境の未来について考えるきっかけを与える。
2023-24	平塚湘南RC	\$2,770	伊勢原市	県立平塚盲学校の生徒と卒業生とその保護者を対象に、伊勢原市にある「石田牧場」にて、普段機会が無い動物と触れ合ってもらい「乳搾り体験」と自ら絞った生乳から「手作りバター」を作って、その場で味わってもらおうプロジェクト。日常とは違う子どもたちの姿を見てもらい、生徒、卒業生、保護者、ロータリアン、牧場関係者の友情を深めることを目的としたプロジェクト。
2023-24	厚木県央RC	\$5,540	厚木市	医療的ケアや重い障がいがある人を対象にして、障がいのある方達の為に最近開発された両翼の長さがおよそ5メートルの巨大な野球盤を使用して「ユニバーサル野球」を体験してもらおうプロジェクト。医療的ケアが必要な子ども達で結成したチームが参加し、障がいや難病に関わらずともに競技に参加することで、チームプレイを体験してもらい、今後の社会生活などの可能性を広げることを目的としたプロジェクト。
2023-24	かながわ湘南RC	\$3,695	厚木市	「自立援助ホーム湘南つばさの家」（両親からの支援を得られない15～20歳未満の男子青少年を対象にして社会的な自立を目指すホーム）に2か月に一回、クラブの会員が訪問し、実際に夕飯をつくり、食卓を囲み、青年たちとの交流を図るメンタルヘルスケアを目的としたプロジェクト。
2023-24	大和中RC	\$1,525	大和市	大和市内にある就学前の知的障がい児を預かる施設「松風園」の児童とその家族と映画鑑賞会を行うプロジェクト。シアターを借り切り、周囲を気にせず楽しく映画鑑賞ができる環境を提供する。このプロジェクトをきっかけに他のイベントに参加する自信をつけていただく。
2023-24	大和RC	\$2,965	大和市	大和市の小学生と養護施設の子どもたちを対象に「大和市児童絵画展」を企画するプロジェクト。自己表現の機会を提供し、子どもたちに未来を託す青少年の為の教育的奉仕事業。
2023-24	本厚木RC	\$1,500	厚木市	厚木市内の子ども達に日本の伝統的文化である和風・竹馬・竹とんぼを制作し、それらで遊びながら子供たち同士、また地域社会の交流を深める教育的青少年奉仕事業。また、SDGsの目標3（すべての人に健康と福祉を）、目標4（質の高い教育をみんなに）、目標15（陸の豊かさも守ろう）も目指して取り組む。
2023-24	相模原南RC	\$3,850	相模原市	姉妹地区である第3662地区（韓国済州島）と2024年1月下旬に相模原市の青少年と韓国の青少年との交流の機会を提供し、国際交流の重要性や世界平和の意識の育成を目的とする文化交流プロジェクト。
2023-24	RYLA委員会	\$8,875	厚木市	厚木市七沢自然ふれあいセンターにてRYLAを2024年3月23日、24日、ライラリアン130名・ロータリアン及びインターアクトクラブ顧問30名（日帰）・20名（宿泊）にて開催する。RYLAで実施する各種プログラム費用及び開催場所への最寄りの本厚木駅からのバス往復貸し切り代、施設利用料、ライラリアンの宿泊費用等を地区補助金より支出する。
2023-24	2780地区	\$24,000		地区補助金奨学金
2023-24	2780地区	\$24,000		地区補助金奨学金（新型コロナウイルス及びウクライナ危機の影響による）
2022-23	本厚木RC	\$1,640	厚木市	SDGsを幼少時より理解を深め、実践できるファシリテーターの育成をめざすプロジェクト。会場は、厚木市立厚木中学校、ロータリアンは会場にて、ボードゲームを用いてファシリテーター補佐または生徒達とともに楽しく、学べる体験機会を提供するものである。
2022-23	海老名樺RC	\$3,690	伊勢原市	クラブ及び地域のシンボルである「大樺」再生活動を通じて市民の環境意識を高め、地域緑地化を実践する為のプロジェクトである。地域の緑地化を推進し、将来的に植樹可能な樺を育成し、今後、クラブ活動にて環境分野への奉仕を実践する。
2022-23	秦野名水RC	\$3,200	秦野市	障がい者が、後継者不足に悩む農家のいちご温室で作業を経験することで就労機会の確保を目指す事業です。農工業と福祉の連携強化をロータリアンが中心となって引き合わせをすることで障がい者の就労意欲の増進に寄与するものである。併せて障がい者の就労について市民の理解を深める一助とする。
2022-23	三浦RC	\$2,120	三浦市	クラブの奉仕事業として30年以上続くジャガイモ堀り事業です。会員が種植え、草刈り等を行い、収穫時に市内の小中学校特別学級の子供達、地域の養護施設の子供達、障がい者施設の利用者を招待し、会員とともに収穫を楽しんで貰う。会員のみで行っていた種植え、草刈りも、市内の小中学校特別学級の児童に手伝ってもらい、ジャガイモの成長を実感できる内容とする。
2022-23	座間RC	\$3,690	座間市	ワークショップ・音楽・絵画・展示物作品等を開催して多くの市民と共に平和で幸せな世界を共に創る次世代の子供達が希望を持てる未来の展望を創造していく。その為に、自らが楽しみ、活動し、多くの市民と共に共感・協力し、平和で幸せな世界を共に創り上げていくための事業。音楽・絵画・語り・劇・ダンス・スポーツ・ストリートパフォーマンス・お笑い・写真・展示物作品等「平和で幸せな世界創りのために表現してみよう！」をテーマとしてあらゆるコンテンツを公募する。
2022-23	相模原中RC	\$2,460	相模原市	横浜国立大学軟式野球部の監督及び部員を講師陣に迎え、相模原市少年野球協会に所属する低学年の小中学生（1～4年生の男女）を対象にコロナ禍で練習や試合が出来なかった児童向けに野球教室をサートィフォー相模原球場にてロータリアンが主体となり、準備、サポートを実施にて開催する。

地区補助金プロジェクト一覧（過去3年分）

年度	地区／クラブ名	補助金 配分額 \$	実施地	プロジェクトの概要
2022-23	大磯RC	\$1,480	ウガンダ共和国	ウガンダ共和国ブタンバラ県の住人と学校に通う子供達に安全な飲み水を提供するプロジェクトです。水インフラの未整備に起因する劣悪な衛生環境が問題となっており、子供の教育機会が奪われています。水汲みに携わることで発生する未就学児の問題や、女児の場合には襲われる危険性も伴っており、HIVのさらなる感染が懸念されています。緊急性のある現地ニーズに応え、ロータリアンが現地NPO法人に協力することでプロジェクトをサポートし、進行状況にあわせた支援を継続予定。
2022-23	厚木中RC	\$2,970	厚木市	発達障害に対する理解を深めるための専門家による講演会開催及び映画上映。厚木市内の学生とその保護者が対象で、若い頃から発達障害に関する理解を深めることで、偏見や誤解を無くし、多様な人を受容し、誰もが活躍できる夜会の実現に繋げることを目的とする。
2022-23	横須賀RC	\$4,100	横須賀市	9月のがん征圧月間、並びに10月のピンクリボン月間に合わせて、乳癌の早期発見、早期治療を促す「ピンクリボンかながわ2022」の活動に協力するため横須賀市役所をピンクにライトアップし乳癌検診の普及、啓発、受診促進を視覚的にアピールする。
2022-23	相模原西RC	\$4,020	山梨県北杜市	難病の子供と家族のためのレスパイト施設(レスパイトは「小休止」を意味する言葉)である「あおぞら共和国」(山梨県北杜市)の森散策路を整備するため、新割り機とウッドチップ作製のためのチップパーを購入し、ロータリアンと施設管理者が共同して作業に当たり、通路を完成させる事業。ロータリアンが整備事業に参加することで地域の環境保全を実施します。
2022-23	足柄RC	\$3,760	南足柄市	15年目になる継続事業として、南足柄市の狩川上流の水源地域の山に、地元の各中学校の生徒達とブナの木を植樹する事業を行っています。成長が進まずに2017～18年度の地区補助金を利用して、土壌改良も行いました。このコロナ禍で2年間中断してしまいましたが、今年5月に再開した植樹で、せっかく苗木が成長しても、鹿がその葉を食べてしまうという鳥獣被害が発生しており中学生もがっかりしていました。数本に防御ネットを施したところ、被害が防げたので、防御ネットを全体に実施する事になりました。
2022-23	大和RC	\$273	大和市	広島東南ロータリークラブより寄贈頂いた、被爆樹木イチョウの木2世を、引地台公園に植えていましたが、柵の上からボールなどが直撃するなど、成長の妨げになってました。そこで一定の大きさになるまで今以上の丈夫な柵を作成して成長をするまで保護・管理して行きます。上部にも塞ぎ看板を設置して、広島東南ロータリークラブが関わった、被爆樹木であることを周知して貰いたいと思います。
2022-23	相模原RC	\$3,760	相模原市	相模原ロータリークラブは60周年記念事業として、昨年4月から12月にかけて相模原市立小学校71校の6年生約5200名にドローンの体験飛行やプログラミング飛行を行いました。この事業で教職員をはじめ、校長会、PTA、教育委員会、相模原市からも感謝の声が届き、更に中学生にも体験できる機会を設けて欲しいとの要望を受けてこの事業です。4月16日に相模湖プレジャーフォレストが会場で、相模原市立中学校の2学年約10750人対象に、時間帯を複数設けて1回当たりの参加者216人で、ドローン体験、プログラミング体験、ドローンレースを開催する。
2022-23	2780地区	\$24,000		地区補助金奨学金
2022-23	2780地区	\$7,700		補助金管理セミナー費用（ハンドブック制作費）

地区補助金プロジェクト一覧（過去3年分）

年度	地区／クラブ名	補助金 配分額 \$	実施地	プロジェクトの概要
2021-22	伊勢原RC	\$4,630	伊勢原市	コロナ禍で発表機会を失っている子供達にダンスフェスティバル発表の場を提供する、青少年奉仕事業プロジェクト。
2021-22	逗子RC	\$4,540	逗子市	自然豊かな逗子の海について、環境教育プログラム「知ろう、守ろう、逗子の海と生き物」を市内小中学生向けに開催する。①海の生き物セミナー、②磯の観察会&ゴミ拾い、③漁船に乗って漁師体験、の3つのイベントを実施することにより、自然豊かな土地に暮らし、その自然環境を守っていくことの意義を理解し、行動する機会をつくる。3つのプログラムを撮影、地元の小学校等に配信して、環境教育に役立ててもらおうプロジェクト。
2021-22	伊勢原中央RC	\$4,630	伊勢原市	伊勢原村400年記念誌を中学生に配布し、地元地域の歴史を学ぶ機会を提供する。一般参加者も募り、開村400年の足跡を訪ねるウォーキングも実施することで一般市民の関心も高めていく、青少年奉仕事業プロジェクト。
2021-22	鎌倉中央RC	\$3,590	鎌倉市	軽度の精神障がい者の男女十数名の働く場として福祉作業所を運営している「福祉農業推進機構」に対し、ビニールハウスの設置に協力する。この福祉農業に、地域の子供たちが体験する場を与える計画である。「児童ホーム」の小中学生たちを中心に、それ以外の一般小中高生学生も募集し、障がい者と交流し季節毎に収穫体験をする。7月中旬以降に実施し、草取り、苗の植え付け等を開始し、初回収穫祭を11月初旬に実施する。会員が農作業に参加すると共に、小学生が参加する収穫祭やその他の福祉農業体験プログラムを会員が企画し、参加するプロジェクト。
2021-22	海老名RC	\$3,850	海老名市	海老名市の図書館にて、クラブ会員が中心となり、蔵書の除菌を実施するプロジェクト。クラブ会員にて除菌作業を実施後、一般市民が蔵書の除菌を自身で実施できるようレクチャーし、簡単に除菌作業が行えるよう、書籍除菌機器を図書館に寄贈を行う地域貢献プロジェクト。
2021-22	秦野RC	\$910	秦野市	秦野市の養護老人ホームを対象にコロナ禍で面会を制約され、精神的に萎縮されてうつ病になりやすい入居者向けに精神面での健康化改善を目的としたプロジェクトになります。
2021-22	伊勢原平成RC	\$1,000	伊勢原市	伊勢原市内にて子供達が安心して遊べる公園設備を提供する地域貢献プロジェクト。一般参加にて地元の青少年も募り、共同事業を実施することで市民の関心も高め、ロータリークラブの認知度を向上させる狙いもある。
2021-22	2780地区	\$7,700		補助金管理セミナー費用（ハンドブック制作費）

グローバル補助金プロジェクト及び職業研修チーム(VTT)

補助金番号	クラブ名	プロジェクト名	プロジェクト内容	種類	重点分野	DDF	総額
GG1410648	台湾士林 (蔡川)	TB Spread Elimination Taiwan East	台湾東部の輸送トラックや公共交通が困難な遠隔地の山岳地帯にある114村(11戸)に結核の蔓延を阻止する支援を2.5か年の訓練プログラムを適用して、支援する。結核に関連する人身苦痛や社会経済的負担を軽減し、脆弱な集団を結核から守り、新しいツールの開発を支援し、結核の予防、ケアおよびコントロールにおける人権の保護と促進をすることを目的とする。	プロジェクト	疾病予防と治療 経済と地域社会の発展	US\$5,000 ※1	US\$61,000
GG1413931	コロンビア カルタヘナ (かながわ湘南)	New Heart Project - Children's Hospital	南米のコロンビアのカルタヘナにあるHNFP, "LA CASA DEL NINO"のHOSPITAL NAPOLEONFRANCO PAREJAでの最先端の子供の心臓手術手術室に特別な設備を提供する。	プロジェクト	母子の健康	クラブからの 現金拠出金	US\$265,021
GG1414737	横須賀	VTT	ドマゲッティ・サウスRCとの協同プロジェクトとして神奈川歯科大学南東アジア支援団協力の下、口唇口蓋裂患者の治療技術の現地移転を目的とした職業研修チームの相互派遣を行う。2013-14年度はフィリピン、ネグロス島の医療関係者(歯科医師、看護師、言語療法士、言語治療器具の技士等)を日本へ招聘し、次年度は日本から医療関係者を派遣する。こうした活動を通じて、現地スタッフによる治療技術の向上を図るとともに正しい医療知見に関しての保健指導を行い、将来、現地でそれらの事業が自立して行うことができることを目的とする。	VTT	疾病予防と治療 母子の健康	US\$26,000	US\$61,500
GG1411568	第2780地区	Changing Lives of Ladakh Women through Literacy	インドの自治州・ラダック地方の女性達のために、3つの村で既存の建物を利用した識字教育センターを開設、2年半の計画で現地のチベット語と英語の読み書きを教える。同時にミシンの使い方も教え、彼女達の生計向上を図る。	プロジェクト	基本的教育と識字率向上 経済と地域社会の発展	US\$15,000	US\$30,000
GG1417717	台湾新竹南 (藤沢北西)	Program for mental illness people to establish bakery workshop concerning rehabilitation and vocatio	精神病の人々を学習プロセスの中で働いたり集中したりすることによって精神的および精神的に恵を受けるように心と身体の調整を通して、Hsin Chu Healthy Mind Association(HMA)の重要なベーキング施設のクラブハウスに提供する。精神的安定性、関連する職業訓練などが含まれ、一方で、精神病の人々は職業ベーカリースキルを身につけるような訓練する。更にベーカリーワークショップとクラブハウスをすべての患者にとって楽しい環境にし、リハビリテーションの目的を達成する。	プロジェクト	経済と地域社会の発展	クラブからの 現金拠出金	US\$65,000
GG1527113	ウランバートル (津久井中央)	Happy Smile of Children	ウランバートル市の青少年センターに「青少年歯科保健センター」を設立するプロジェクト。歯科衛生センターは、地域住民に、口腔衛生をどのようにして治療するのかを支援し、地元の病院に行く機会を与える予防診断とコンサルタント後の治療。	プロジェクト	疾病予防と治療	クラブからの 現金拠出金	US\$39,577
GG1418737	平塚湘南	Changing lives of Enrique Villanueva, Siquior through drinking water supply	フィリピン シキホール島のEnrique Villanueva(エンリケ・ビラヌエバ)町の4つの村(集落)の村民とその村々に隣接する学校2校に通う児童が常時衛生的な水をいつでも飲むことができるように給水設備を設置し、そのことによって子供たちが水汲みという労働から解放されて学校へ通えるようにすること。	プロジェクト	水と衛生	US\$18,000	US\$39,150
GG1639071	横須賀	フィリピン国における口唇口蓋裂医療の実践	保健医療制度が利用できないフィリピン国セブ市の貧困層の口唇口蓋裂児児に対し、慈善医療活動を行うとともに、現地医療スタッフに口唇口蓋裂医療の技術移転と教育を行い、現地の医療人による治療の確立を目指す。これにより受益地域の口唇口蓋裂児児の治療拠点を築くことを目標とする。	VTT	疾病予防と治療	US\$180,000	US\$390,000
GG1743754	相模原橋本	El Paraiso Safe Childbirth Project	超音波診断装置が配備されていないホンジュラス共和国エルパライス山間部の3つの母子保健センター(GMI)に装置を設置し、12週前の妊婦の発見数及びリスク発見数の増加を目指す。また、住民に対し妊産婦健診の重要性を啓発して受診を促すことで、周産期を安全に過ごし、安全な出産につなげることを目的とする。	プロジェクト	母子の健康	US\$25,000	US\$110,000
GG1745545	フィリピン、グ レース・サンパ ギータ (茅ヶ崎中央)	SAVING CHILDREN SUFFERING FROM HYDROCEPHALUS	フィリピン 先天性水頭症を有する難治性貧血患者への外科及び麻酔のニーズを提供し、脳水腫を診断された子供の命を救い、通常の生活を送ることができる。	プロジェクト	疾病予防と治療	クラブからの 現金拠出金	US\$49,500
GG1754911	秦野中	フィリピン国アウローラ州カダヤカン村における水道施設建設プロジェクト	フィリピンアウローラ州カダヤカン村における水道施設建設プロジェクト。水がなく、井戸水は不衛生の村に安全できれいな水を水源から村まで7kmのパイプラインを供給することで村人に安全な水を提供。	プロジェクト	水と衛生	US\$26,420	US\$56,803
GG1757763	台北敦化 (相模原西)	Stroke prevention for low income seniors in remote area of Northern Taiwan	台湾北部遠隔地地域における低所得者のための脳卒中予防プロジェクト、健康診断と健康講義の実施。3つの町の400人を対象。	プロジェクト	疾病予防と治療	US\$2,000 ※2	US\$56,167
GG1862751	台北七星 (大和)	Hualien Shin-Cheng Primary School Project for Better Basic Education	台湾の僻地にある十分に教育が行き届かない小学校に、教員養成、実施戦略、等子供たちの学校が直面している教育の課題とボトムアップのためのプロジェクト。小学生250名。地域全体への影響大。	プロジェクト	基本的教育と識字率向上	クラブからの 現金拠出金	US\$53,999
GG1868079	デリー南西 (ふじさわ湘南)	Caring for Aged	高齢者の医療ニーズが多く、慢性疾患、身体障害、精神疾患、他の併存疾患の罹患率が高く、老人ホームの高齢者の生活の質を向上するために、ヘルスケアサービスをし、基本的な医療提供し、入院と死亡率を減らすプロジェクト。	プロジェクト	疾病予防と治療	US\$10,000	US\$35,000
GG1873703	台北北門 (茅ヶ崎中央)	Donation of mobile medical vehicle and relevant medical equipment to Taiwan Puli Christian Hospital	台湾南南投票の遠隔山岳地帯、特に仁愛(レイ・アイ)郷における医療サービスの質の向上を支援するために、埔里クリスチャン病院に移動式医療車両と関連医療機器を寄付。病院は定期的に地域へ最新医療サービスを提供することができる。	プロジェクト	疾病予防と治療	クラブからの 現金拠出金	US\$95,472
GG1874420	横須賀	フィリピンにおける口唇口蓋裂医療の技術移転と診療拠点設立	保健医療制度が利用できないフィリピン国貧困層の口唇口蓋裂児児に対し、慈善医療活動を行うとともに、現地医療スタッフに口唇口蓋裂医療の技術移転と教育を行い、現地の医療人による治療の確立を支援する。最後に、受益地域の口唇口蓋裂児児の治療拠点(口唇口蓋裂センター)の設立を目指すことを目標とする。	プロジェクト	疾病予防と治療	US\$40,000	US\$110,000
GG1983191	第3662地区 (第2780地区)	Medical Equipment Supply for Health Care Center	カンボジアのサンクム地域のすべての住民のために保健所に必要な基礎医療機器を提供し、住民の健康診断を行うプロジェクト。姉妹地区のプロジェクトを支援。	プロジェクト	疾病予防と治療	US\$10,000	US\$47,300
GG2118228	相模原かめりあ	Psychological rehabilitative services to the juvenile detainees at the Taipei Detention House	「台北拘置所での若年受刑者への心理治療計画」姉妹クラブである台湾美仁RCがメインとなり、台湾の法務部矯正署台北少年看護所に、約350人の未成年収容者に心理療法サービスを提供することを目的としたプログラム。若者達の未来を再スタートする為に重要な心理的支援を援助。	プロジェクト	平和構築と紛争予防	クラブからの 現金拠出金	US\$31,165
GG2118510	第7020地区 (第2780地区)	Expansion of dialysis ward by establishing a Nephrology - Urology Ward at MMI Hospital	Memon Medical Institute Hospital(MMI病院)のあるパキスタン・カラチ東部は、経済的に厳しいエリアで、病院の医療設備不足の影響を受けている。MMI病院では、24時間体制で透析が必要な患者に治療を行っている。MMI病院において透析機を拡大し、より多くの患者に適切な医療を提供するため、透析機器の提供を支援し、地域の疾病予防と治療に寄与するプロジェクト。	プロジェクト	疾病予防と治療	US\$18,000	US\$447,400
GG2119515	大和	Hualien Feng Li Elementary School Teachers Training Program	台湾の花蓮山麓に位置する豊裡地区の経済的に厳しい教育環境にある子供たちに対して学校の図書館に教材のほかデジタル教育設備を提供すると共に、教育者に対して継続的な教育訓練を提供することで、児童の学力向上はもとより、地域の教育現場の質的向上を支援するプロジェクト。	プロジェクト	基本的教育と識字率向上	クラブからの 現金拠出金	US\$50,000
GG2120115	鎌倉	Emergency Patients Mobilization	新型コロナウイルスの感染が広がっているインド・ニューデリーにコロナ患者専用の車両を確保することで、感染拡大を抑え、医療従事者の負担の軽減を図るのが目的のプロジェクト。	プロジェクト	疾病予防と治療	地区内クラブ からの現金拠出	US\$34,441
GG2127419	第3600地区 (第2780地区)	Hospital Waste Management	パキスタンのMemon Medical Institute Hospital(MMI病院)から出る病院廃棄物を適切に処理するために廃棄物焼却炉を設置するためのプロジェクト。	プロジェクト	疾病予防と治療	US\$10,000	US\$227,400

クラブからの現金拠出金・・・プロジェクトの最低予算(US\$30,000)を満たすためにクラブ(や地区)を協力者として加えることもできます。この場合、DDFからの拠出はありません。

ロータリー財団奨学生一覧（新財団奨学金制度による奨学金2013-14年度より）

年度	種別	推薦RC	留学国	留学先研究機関	専攻分野
2013-14	グローバル	ふじさわ湘南	イギリス	イースト・アングリア大学 University of East Anglia	平和と紛争防止（メディア開発）
	グローバル	海老名	イギリス	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス London School of Economics and Political Science	平和と紛争予防/紛争解決 経済と地域社会の発展（開発学）
	地区補助金	かながわ湘南	オーストラリア	オーストラリア国立大学 Australian National University	平和と紛争予防 （社会学アジア研究）
2014-15	グローバル	秦野中	イギリス	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 SOAS University of London	経済、地域社会の発展 （開発経営学）
	グローバル	大磯	イギリス	ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 London School of Hygiene & Tropical	疾病予防と治療 （感染症学、熱帯医学）
	グローバル	小田原北	フランス	パリ・デカルト大学 Université Paris Descartes	疾病予防と治療、母子の健康 （保健分野）
	地区補助金	ふじさわ湘南	イギリス	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 SOAS University of London	難民と強制移住の研究 移民研究
	地区補助金	相模原	イギリス	ウォーリック大学 University of Warwick	英語教育学
2015-16	グローバル	相模原橋本	アメリカ	ワシントン大学 University of Washington	疾病予防の治療 （公衆衛生学）
	グローバル	茅ヶ崎中央	イギリス	マンチェスター大学 University of Manchester	平和と紛争予防/紛争解決 （教育学・開発学）
	地区補助金	茅ヶ崎	イギリス	ロンドン大学教育研究所 UCL Institute of Education	アフリカ平和と紛争研究
	地区補助金	厚木	アメリカ	ミルズカレッジ Mills College	臨床心理学/発達心理学
2016-17	グローバル	茅ヶ崎中央	アメリカ	コロンビア大学 Columbia University	平和と紛争予防/紛争解決 （国際関係学）
	グローバル	鎌倉大船	イギリス	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 SOAS University of London	平和と紛争解決（開発学）
	地区補助金	横須賀	フランス	パリ政治学院 Institut d'Etudes Politiques de Paris	国際関係
2017-18	グローバル	鎌倉	イギリス	サセックス大学 University of Sussex	基本的教育と識字率向上
	グローバル	小田原	イギリス	キングス・カレッジ・ロンドン King's College London	平和と紛争予防/紛争解決 （国際政治学/平和学）
	グローバル	横須賀	イギリス	リバプール熱帯医学研究所 Liverpool School of Tropical Medicine	疾病予防と治療（公衆衛生学）
	地区補助金	相模原橋本	フランス	パリ第11大学 Université de Paris-Sud	数学
	地区補助金	かながわ湘南	ドイツ	ホーエンハイム大学 University of Hohenheim	バイオエコノミー
2018-19	グローバル	鎌倉	タイ	マヒドン大学 Mahidol University	公衆衛生学
	グローバル	相模原中	アメリカ	コロンビア大学 Columbia University	国際公共政策
	グローバル	葉山	イギリス	ブリストル大学 University of Bristol	国際開発学
2019-20	グローバル	相模原	アメリカ	プロセスワーク研究所 Process Work Institute	平和と紛争予防/紛争解決 （プロセス指向ファシリテーション、葛藤学）
	グローバル	鎌倉	イギリス	ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 London School of Hygiene & Tropical Medicine	母子の健康/公衆衛生学
	地区補助金	逗子	イギリス	マンチェスター大学 The University of Manchester	建築学

ロータリー財団奨学生一覧（新財団奨学金制度による奨学金2013-14年度より）

年度	種別	推薦RC	留学国	留学先研究機関	専攻分野
2020-21	グローバル	相模原南	フランス	パリ第1パンテオン・ソルボンヌ大学 Université Paris 1 Panthéon-Sorbonne	経済と地域社会の発展
	グローバル	海老名樺	フランス	パリ政治学院 Institut d'Etudes Politiques de Paris	平和と紛争予防/紛争解決 (国際関係学)
2021-22	グローバル	藤沢	イギリス	ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 London School of Hygiene & Tropical Medicine	母子の健康/公衆衛生学
	グローバル	横須賀	フランス	パリ政治学院 Institut d'Etudes Politiques de Paris	経済と地域社会の発展 (マクロ経済・開発経済・経済政策・国際貿易)
	グローバル	横須賀	アメリカ	エモリー大学 Emory University	疾病予防と治療 (医学)
	グローバル	海老名	イギリス	キングス・カレッジ・ロンドン King's College London	平和と紛争予防/紛争解決 (イギリス地域文化研究)
	地区補助金	藤沢西	ロシア	チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院 Moscow Tchaikovsky Conservatory	ピアノ
2022-23	グローバル	鎌倉RC	アメリカ	イエール大学院 Yale Graduate School of Art and Sciences	経済と地域社会の発展
	グローバル	相模原RC	オーストラリア	メルボルン大学 The University of Melbourne	経済と地域社会の発展
	グローバル	足柄RC	イギリス	グラスゴー大学 The University of Glasgow	平和と紛争予防/紛争解決
	地区補助金	鎌倉中央RC	アメリカ	エマーソン大学 Emerson College, MFA in Film and Media	映画制作
2023-24	グローバル	相模原	イギリス	サセックス大学 The University of Sussex	基本的教育と識字率向上 (途上国におけるジェンダーと教育開発)
	グローバル	相模原グリーン	イタリア	カフォスカリ大学 Università Ca' Foscari Venezia	環境の保護（環境人文学）
	グローバル	大和	韓国	慶熙大学 Kyung Hee University	経済と地域社会の発展 (比較経済)
	地区補助金	鎌倉中央	フランス	パリ第8大学 Université Paris VIII	美術、芸術学
	地区補助金	藤沢西	フランス	パリ・スコラ・ヤントルム Schola Cantorum	ピアノ
2024-25	グローバル	相模原中	イギリス	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 SOAS University of London	経済と地域社会の発展 (人権の理論と実践)
	グローバル	葉山	イギリス	サセックス大学 The University of Sussex	環境の保護 (国際環境法)
	グローバル	かながわ湘南	イギリス	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス London School of Economics and Political	環境の保護 (環境資源管理と政策)
	地区補助金	座間	イギリス	サセックス大学 The University of Sussex	環境の保護 (エネルギー、プラスチック対策)

GSEの交換状況

ガバナー	年度	受入れ	派遣	国・地域	団長所属クラブ	チームメンバー（スポンサークラブ名）				
濱田年度	1989-90	なし	なし							
古舘年度	1990-91		6360	アメリカ/ミシガン州	[鎌倉]	[横須賀北]	[鎌倉大船]	[茅ヶ崎]	[茅ヶ崎湘南]	[大磯]
山道年度	1991-92	6360		//	-	-	-	-	-	-
生沼年度	1992-93	6990	6990	アメリカ/フロリダ州	[茅ヶ崎湘南]	[鎌倉中央]	[藤沢北]	[藤沢北西]	[伊勢原中央]	[大磯]
山本年度	1993-94	5790	5790	アメリカ/テキサス州	[小田原中]	[藤沢]	[藤沢北]	[相模原中]	[伊勢原中央]	
					Wichita Falls RC	-	-	-	-	
神崎年度	1994-95	7550	7550	アメリカ/ウエストバージニア州	[大磯]	[鎌倉]	[藤沢]	[大和田園]	[大磯]	
					Bluefield	-	-	-	-	
真崎年度	1995-96	1050		イギリス/マンチェスター	Knutsford RC		-	-	-	
河本年度	1996-97		1050	//	[座間中央]	[鎌倉中央]	[相模原東]	[座間]	[小田原中]	
小山年度	1997-98	6030	6030	アメリカ/ミズーリ州	[藤沢北]	[横須賀南西]	[藤沢]	[秦野名水]	[平塚南]	
					St. Joseph RC	Kansas City RC	Southern Platte RC	Cameron RC	Albany RC	
後藤年度	1998-99	6050	6050	アメリカ/ミズーリ州	[横須賀西]	[横須賀]	[大和中]	[厚木中]	[平塚南]	
中山年度	1999-00	6740	6740	アメリカ/ケンタッキー州	[藤沢東]	[横須賀南西]	[相模原中]	[厚木中]	[秦野名水]	
小沢年度	2000-01	4780	4780	ブラジル/リオ・グランデ・ド・スル州	[横須賀]	[横須賀]	[藤沢北西]	[厚木中]	[厚木県央]	
竹内年度	2001-02	7850	7850	アメリカ/バーモント・ニューハンプシャー州	[茅ヶ崎]	[横須賀]	[茅ヶ崎]	[茅ヶ崎湘南]	[平塚]	
				カナダ/ケベック州						
鹿島年度	2002-03	なし	なし							
中西年度	2003-04	5710	5710	アメリカ/カンザス州	[秦野中]	[横須賀南西]	[鎌倉]	[大和]	[足柄]	
松宮年度	2004-05		7820	アメリカ/ペンシルバニア州	[横須賀]	[藤沢南]	[茅ヶ崎中央]	[茅ヶ崎湘南]	[大和田園]	
仲田年度	2005-06	7820		//	リッチ・マールRC	ニューキャッスルRC	グローブシティRC	ニューウィルミントンRC	スリッパリー・ロックRC	
西田年度	2006-07	4420	4420	ブラジル/サントス・サンパウロ州	[かながわ湘南]	[横須賀]	[かながわ湘南]	[座間中央]	[秦野中]	
小佐野年度	2007-08	5260	5260	アメリカ/カリフォルニア州	[秦野]	[横須賀]	[藤沢南]	[大和]	[小田原]	
					Lancaster Sunrise RC					
山地年度	2008-09	1630	1630	ベルギー・ルクセンブルグ	[茅ヶ崎]	[横須賀]	[相模原中]	[座間中央]	[小田原城北]	
					リエージュ北東RC					
奥津年度	2009-10	7890	7890	アメリカ/コネチカット・マサチューセッツ州	[相模原]	[横須賀]	[相模原]	[相模原]	[秦野名水]	
					Northampton RC	Windsor/W. Locks RC	Pittsfield RC	E. Longmeadow RC	Hartford RC	
後藤年度	2010-11		4630	ブラジル/マリンガ・パラナ州	[相模原]	[横須賀]	[相模原]	[大和田園]	[秦野]	
森年度	2011-12	4630		ブラジル/マリンガ・パラナ州	Maringá Leste RC	Cianorte RC	Campo Mourao RC	Umuarama RC	Maringa Cidade Ecologica RC	
菅原年度	2012-13	7720	7720	アメリカ/サウスカロライナ	[小田原城北]	[小田原城北]	[津久井]	[平塚北]	[小田原北]	

日本国際親善奨学生

本国際親善奨学金制度は日本だけのプログラムで、1997年度から始まった。日本語を学び、最後の2～3か月間は、日本の企業等でインターンシップを経験するプログラムで、日本のいくつかの地区が参加したが、最後には第2780地区の1地区だけとなり、プログラムが中止されて、続けることができなくなった。

年度	期間	留学機関	スポンサークラブ	ホストクラブ
1997～1998年度	9ヶ月	ソニー学園	マリキナ・ノースRC	厚木RC
	(1998.4～1998.12)	日本語学校	(フィリピン第3800地区)	
1998～1999年度	9ヶ月	ソニー学園	ハラナック・マルチナショナルRC	厚木中RC
	(1999.4～1999.12)	日本語学校	(フィリピン第3830地区)	
2000～2001年度	9ヶ月	東海大学	台北東海RC	秦野RC
	(2001.4～2001.12)	(研究生)	(台湾第3480地区)	
2001～02年度	12ヶ月	東海大学	ペテロハヴロフスク・カムチャツキーRC	平塚南RC
	(2002.4～2003.3)	(日本語科)	(ロシア第5010地区)	
2002～03年度	12ヶ月	東海大学	ペテロハヴロフスク・アパチンスキーRC	茅ヶ崎湘南RC
	(2003.4～2004.3)	(日本語科)	(ロシア第5010地区)	
2003～04年度	12ヶ月	東海大学	ヤクーツクRC	秦野中RC
	(2004.4～2005.3)	(日本語科)	(ロシア第5010地区)	
2004～05年度	12ヶ月	東海大学	ヤナワRC(Yannawa RC)	秦野RC
	(2004.9～2005.8)	(日本語科)	(タイ第3550地区)	
2005～06年度	12ヶ月	東海大学	ドンブリRC(Dhonburi RC)	厚木RC
	(2005.9～2006.8)	(日本語科)	(タイ第3550地区)	

1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生

年度	推薦RC	留学国	留学機関	専攻
1969-70	藤沢西	オーストリア	ウィーン国立音楽大学 Hochschule für Musik Wien	声楽
1972-73	江南 (2760)	フランス	トゥール大学 Universite de Tours	言語学
1973-74	藤沢	カナダ	ヨーク大学 York University	法律学
1973-74	相模原南	アメリカ	ニューメキシコ州立大学 New Mexico State University	ビジネス
1974-75	鎌倉	アメリカ	マウントセントメリーズカレッジ Mt. St. Mary's College	言語学
1974-75	逗子	アメリカ	ボストン大学 Boston University	ジャーナリズム
1975-76	鎌倉	アメリカ	ミルズカレッジ Mills College	英語教育学
1975-76	藤沢	フランス	ポー大学 Universite de Pau	フランス文学
1976-77	横須賀南	アメリカ	ワシントン大学 University of Washington	聴覚障害児教育学
1976-77	鎌倉	アメリカ	オクラホマ州立大学 Oklahoma State University	化学
1976-77	藤沢西	アメリカ	パシフィックルセラン大学 Pacific Lutheran University	心理学
1977-78	鎌倉大船	オーストリア	ウィーン国立音楽大学 Hochschule für Musik Wien	ピアノ演奏科
1977-78	相模原南	アメリカ	フロリダ大学 University of Florida	応用人類学
1977-78	座間	アメリカ	コロラド大学 University of Colorado	海外直接投資論学
1977-78	伊勢原	アメリカ	コロンビア大学 Columbia University	政治学
1977-78	伊勢原	アメリカ	コロンビア大学 Columbia University	政治学
1978-79	横須賀南	ドイツ	ミュンスター大学 Westfälische Wilhelms Universität Münster	言語学
1979-80	鎌倉	イタリア	ヴェルディ音楽院 Conservatorio di Musica Verdi	イタリア・オペラ
1979-80	逗子	アメリカ	南カリフォルニア大学 University of Southern California	
1979-80	藤沢	スウェーデン	シャルマース工科大学 Chalmers Institute of Technology	物理学
1980-81	大和	アメリカ	テキサスウーマンズ大学 Texas Woman's University	作業療法学
1980-81	二宮	アメリカ	ペンシルバニア州立大学 Pennsylvania State University	化学

1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生

年度	推薦RC	留学国	留学機関	専攻
1981-82	逗子	フランス	グルノーブル大学 Universite de Grounoble	翻訳通訳学 (英・仏・西)
1981-82	鎌倉西	イギリス	ヨーク大学 University of York	中世英文学
1981-82	小田原北	アメリカ	ウィッテンバーグ大学 Wittenberg University	英文学
1982-83	三浦	メキシコ	コレヒオデメヒコ大学院 Colegio de Mexico	社会学
1982-83	鎌倉	フランス	ポワティエ大学 Universite de Poitiers	西洋中世美術史
1982-83	藤沢	アメリカ	バージニア大学 University of Virginia	言語学
1983-84	藤沢北	アメリカ	アリゾナ大学 University of Arizona	応用物理学
1983-84	大和	アメリカ	シカゴ大学 University of Chicago	イギリス文学
1983-84	大和中	ドイツ(西独)	デトモルト国立音楽大学 Hochschule für Musik Detmold	ピアノ演奏学
1983-84	秦野	アメリカ	カンザス大学 University of Kansas	音楽療法
1983-84	平塚	フランス	ナンシー大学 Universite de Nancy	国際関係学
1984-85	逗子	ドイツ(西独)	デルモルト国立音楽大学 Hochschule für Musik Detmold	声楽
1984-85	茅ヶ崎	ドイツ(西独)	ハンブルグ国立音楽大学 Staatliche Hochschule für Musik Hamburg	指揮
1984-85	二宮	ドイツ	チュービンゲン大学 Eberhard Karls Universität Tübingen ウィーン工芸美術大学 グラフィック学科	西洋美術史、グラフィック・デザイン
1985-86	逗子	ドイツ(西独)	デルモルト国立音楽大学 Hochschule für Musik Detmold	ピアノ
1985-86	茅ヶ崎湘南	アメリカ	ノースカロライナ大学 University of North Carolina	言語障害学
1985-86	津久井	アメリカ	ユタ大学 University of Utah	応用言語学
1985-86	平塚	アメリカ	プリンストン大学 Princeton University	イラン現代史
1986-87	横須賀	アメリカ	クラーク大学 Clark University	経営学
1986-87	鎌倉	ドイツ(西独)	デルモルト国立音楽大学 Hochschule für Musik Detmold	ヴァイオリン
1986-87	逗子	フィリピン	国立フィリピン大学 The University of The Philippines	地域研究
1986-87	藤沢北西	オーストリア	モーツアルテウム音楽大学 Hochschule für Musik Mozarteum	ピアノ

1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生

年度	推薦RC	留学国	留学機関	専攻
1986-87	藤沢南	アメリカ	イリノイ大学 University of Illinois	異文化スピーチコミュニケーション学
1986-87	厚木	フランス	トゥール大学 Universite de Tours	ルネサンス文学
1986-87	大磯	イタリア	ベネチア大学 Universita degli Studi di Venezia	美術史
1987-88	鎌倉	フランス	西部カトリック大学 Universite Catholique de L'Ouest	フランス文学
1987-88	鎌倉	アメリカ	ニューハンプシャー大学 University of New Hampshire	英語教育音声学
1987-88	逗子	フランス	ブルガーニュ大学 Universite de bourgogne	近代フランス文学
1987-88	鎌倉西	ドイツ	エッセン音楽大学 Folkwang Hochschule Essen	声楽
1987-88	藤沢	フランス	パリ第三大学 Universite de Paris III	芸術学
1987-88	藤沢西	アメリカ	メリーランド美術研究所 Maryland Institute College of Art	彫刻
1987-88	厚木	アメリカ	ジョージタウン大学 Georgetown University	国際関係論
1987-88	伊勢原中央	アメリカ	イリノイ大学 University of Illinois	教育心理学
1987-88	小田原城北	フランス	パリ第七大学 Universite de Paris VII	比較料理学
1988-89	藤沢	カナダ	マクギル大学 McGill University	
1988-89	藤沢北	フランス	ナント大学 Universite de Nantes	フランス文学
1988-89	津久井	アメリカ	ワシントン大学 Washington University	人類学
1988-89	厚木	イギリス	ノッティンガム大学 University of Nottingham	宗教学／生命倫理
1988-89	厚木	タイ	チェンマイ大学 Chiang Mai University	文化人類学
1988-89	厚木中	アメリカ	ペンシルバニア州立大学 Pennsylvania State University	地質化学、地質生物学
1989-90	横須賀西	カナダ	トロント大学 University of Toronto	情報工学
1989-90	藤沢北	ドイツ	ミュンヘン国立音楽大学 Hochschule für Musik München	ピアノ
1989-90	藤沢北西	フランス	マルセイユ音楽院 Conservatoire National de Marseille	ピアノ演奏
1989-90	藤沢南	アメリカ	州立ユタ大学 University of Utah	教育学／児童文学

1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生

年度	推薦RC	留学国	留学機関	専攻
1989-90	座間	アメリカ	カンザス大学 University of Kansas	国際政治学
1989-90	伊勢原	イギリス	ランカスター大学 University of Lancaster	応用言語学
1989-90	大磯	アメリカ	フッドカレッジ Hood College	マーケティング学
1989-90	小田原城北	アメリカ	メリーランド大学 University of Maryland	社会福祉学
1989-90	小田原中	オーストラリア	クィーンズランドバイブルカレッジ Queensland Bible College	キリスト教教育学
1990-91	鎌倉	イギリス	レスター大学 University of Leicester	マスコミュニケーション
1990-91	鎌倉西	アメリカ	School for International Training	異文化間コミュニケーション学/異文化間経営
1990-91	藤沢北西	アメリカ	ペンシルバニア大学 University of Pennsylvania	建築美術学
1990-91	相模原中	アメリカ	テキサス大学オースチン校 University of Texas, Austin	社会学
1990-91	伊勢原	アメリカ	ウィスコンシン大学 University of Wisconsin	アメリカ文学
1990-91	二宮	アメリカ	セーラムカレッジ Salem College	社会学
1991-92	横須賀	アメリカ	カルフォルニア州立大学サンディエゴ校 University of California, San Diego	国際関係学
1991-92	鎌倉	イタリア	ミラノ音楽院 Scuola Musicale di Milano	音楽
1991-92	鎌倉西	ニュージーランド	マッセイ大学 Massey University	植物学
1991-92	藤沢西	ドイツ	フライブルグ大学 Universität Freiburg	音楽学/独語独文学
1991-92	藤沢北	フランス	ストラスブール大学 Université de Strasbourg II	フランス文学
1991-92	藤沢北西	アメリカ	ニューヨーク州立大学オールバニ校 State University of New York, Albany	社会学
1991-92	相模原南	アメリカ	南イリノイ大学 Southern Illinois University	言語学
1991-92	相模原中	アメリカ	クエスタカレッジ Cuesta College	人類開発学
1991-92	相模原東	韓国	ソウル大学 Seoul City University	国際政治学
1991-92	大和	フランス	トゥールーズ第二大学 Université de Toulouse II	フランス近代史
1991-92	伊勢原	フランス	ボルドー第三大学 Université de Bordeaux III	フランス文学

1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生

年度	推薦RC	留学国	留学機関	専攻
1991-92	大磯	フランス	ソルボンヌ(パリ第四)大学 Universite de Paris IV	美術史
1992-93	横須賀	フランス	ストラスブール大学 Universite de Stresbourg	社会学
1992-93	横須賀北	アメリカ	ピッツバーグ大学 Univerity of Pittsburg	国際関係学
1992-93	横須賀西	アメリカ	ミズーリ大学コロンビア校 University of Missouri-Columbia	ジャーナリズム
1992-93	横須賀南	フランス	パリ国立コンセルヴァトワール：エコル・ノルマル・ド・ミュージク・ド・パリ Ecole Normale de Musique de Paris	声楽(オペラ)
1992-93	鎌倉	イギリス	ケンブリッジ大学 University of Cambridge	社会政治学(女性学)
1992-93	逗子	アメリカ	アイオワ州立大学 Iowa State University	労使関係論
1992-93	鎌倉大船	カナダ	ブリティッシュコロンビア大学 University of British Columbia * 1998年に再度留学	家族生活教育学 基本的教育と識字率の向上
1992-93	鎌倉西	ドイツ	シュトゥットガルト音楽大学 Hochschule für Musik Stuttgart	ピアノ
1992-93	藤沢	イギリス	バーミンガム大学 University of Birmingham	アフリカ政治学、平和と紛争予防／紛争解決、母子の健康
1992-93	綾瀬	カナダ	オタワ大学 University of Ottawa	分子生物学(中枢神経再生)/神経科学
1992-93	茅ヶ崎中央	ドイツ	ミュンヘン国立音楽大学 Hochscule für Musik München	ピアノ
1992-93	平塚西	スペイン	マドリッドコンプルテンセ大学 Universidad Complutense de Madrid	応用言語学/スペイン語学
1992-93	福井	カナダ	ブリティッシュコロンビア大学 University of British Columbia	経済学
1993-94	三浦	アメリカ	ニューヨーク州立大学オールバニ校 State University of New York, Albany	政治学/公共政策学
1993-94	鎌倉	オーストラリア	メルボルン大学 University of Melbourne	障害児教育学
1993-94	鎌倉大船	アメリカ	シカゴ大学 University of Chicago	比較文学
1993-94	鎌倉西	フランス	ランス大学 Universite de Reims	フランス文学
1993-94	藤沢	アメリカ	コロンビア大学 Colombia University	建築学
1993-94	藤沢西	アメリカ	シモンズカレッジ Simmons College	児童文学
1993-94	藤沢東	アメリカ	オハイオ州マイアミ大学 Maiami University, Ohio	老人学
1993-94	相模原	アメリカ	スタンフォード大学 Stanford University	宇宙工学

1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生

年度	推薦RC	留学国	留学機関	専攻
1993-94	相模原南	ドイツ	グライフスバルト大学 Ernst Moritz Arndt Universität Greifswald	ドイツ現代史学
1993-94	厚木	アメリカ	ボストン大学 Boston University	ジャーナリズム
1993-94	海老名	アメリカ	ミシガン州立大学 Michigan State University	コミュニケーション学／ 広報
1993-94	小田原中	イタリア	トリノ大学 Università degli Studi di Torino	イタリア文学
1993-94	仙台北	フランス	カン大学 Université de Caen	20世紀フランス文学
1994-94	逗子	イギリス	イーストアングリア大学 University of East Anglia	開発経済
1994-94	逗子	フランス	モンペリエ第三大学 Université Paul Valéry- Montpellier III	文化人類学
1994-94	葉山	イギリス	キール大学 University of Keele	国際関係論
1994-94	鎌倉中央	アメリカ	ペンシルバニア大学 University of Pennsylvania	建築学
1994-94	藤沢西	アメリカ	クラーク大学 Clark University	国際開発学／開発学
1994-94	藤沢北	アメリカ	ハーバード大学 Harvard University	教育学
1994-94	藤沢北西	ドイツ	ボン大学 Universität Bonn	経済学／外国人労働者問題
1994-94	茅ヶ崎	アメリカ	コロンビア大学 Columbia University	国際政治学
1994-94	茅ヶ崎中央	イギリス	ロンドン大学 University of London	開発人類学
1994-94	相模原	フランス	モンペリエ大学 Université de Paul Valéry-Montpellier	18世紀フランス思想
1994-94	秦野	イギリス	ケンブリッジ大学 University of Cambridge	国際経営学
1994-94	湯河原	イギリス	ランカスター大学 Lancaster University	国際関係学／外交
1994-94	小田原城北	スペイン	マドリッドコンプルテンセ大学 Universidad Complutense de Madrid	絵画
1995-96	横須賀北	アメリカ	ミシガン大学アンアバー校 University of Michigan, Ann Arbor	公共政策
1995-96	逗子	フランス	ストラスブール第二大学 Université des Sciences Humaines de Strasbourg	社会学
1995-96	鎌倉大船	アメリカ	ニューヨーク大学 New York University	映画学
1995-96	葉山	フランス	アンジェ西部カトリック大学 Université Catholique de l'Ouest	フランス文学

1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生

年度	推薦RC	留学国	留学機関	専攻
1995-96	藤沢北	アメリカ	ハーバード大学 John F. Kennedy School of Government, Harvard University	公共政策
1995-96	藤沢北西	フランス	リヨン国立高等音楽院 Conservatoire Supérieure Lyon	作曲/管弦楽法
1995-96	茅ヶ崎湘南	アメリカ	コロンビア大学 Columbia University	国際開発学
1995-96	相模原	スペイン	マドリッドコンプルテンセ大学 Universidad Complutense de Madrid	ジャーナリズム
1995-96	相模原グリーン	アメリカ	ミズーリ大学コロンビア校 University of Missouri-Columbia	ジャーナリズム
1995-96	厚木	アメリカ	ピッツバーグ大学 University of Pittsburgh	国際関係学
1995-96	座間	アメリカ	コーネル大学 Cornell University	公共政策学
1995-96	平塚	イタリア	ミラノ音楽院 Scuola Musicale di Milano	声楽
1995-96	小田原	イギリス	エジンバラ大学 University of Edinburgh	ルネサンス思想/ユング心理学
1996-97	三浦	イタリア（大学院1年）	ミラノ音楽院 Scuola Musicale di Milano	声楽
1996-97	鎌倉	フランス（大学院1年）	レンヌ第二大学 Université de Rennes II - Haute Bretagne	西洋美術史（中世）
1996-97	藤沢	オーストラリア（学部1年）	メルボルン大学 University of Melbourne	異文化コミュニケーション学
1996-97	藤沢北	イギリス（大学院マルチ2年）	ロンドン政経大学 London School of Economics and Political Science	開発行政学
1996-97	藤沢東	ドイツ（学部1年）	デトモルト国立音楽大学 Hochschule für Musik Detmold	声楽
1996-97	藤沢南	アメリカ（大学院マルチ2年）	ミシガン大学アンアーパー校 University of Michigan, Ann Arbor	経営管理学
1996-97	茅ヶ崎湘南	ドイツ（大学院1年）	ベルリン芸術大学 Hochschule der Künste Berlin	指揮
1996-97	相模原南	フランス（大学院マルチ2年）	パリ政治学院 Institut d'Etudes Politiques de Paris	欧州政治経済
1996-97	相模原中	アメリカ（大学院マルチ2年）	コロンビア大学 Columbia University	国際関係学
1996-97	海老名	アメリカ（大学院1年）	カルフォルニア大学ロサンゼルス校 University of California Los Angeles	ロシア文学
1996-97	秦野	イギリス（大学院マルチ2年）	バーミンガム大学 Birmingham University	国際関係論
1996-97	大磯	イギリス（大学院1年）	オックスフォード大学 Oxford University	難民研究（Refugees Studies）
1996-97	二宮	アメリカ（大学院1年）	アメリカ国際経営大学院 American Graduate School of International Management	国際経営学

1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生

年度	推薦RC	留学国	留学機関	専攻
1997-98	横須賀	アメリカ	ペンシルバニア大学 University of Pennsylvania	異文化間教育
1997-98	鎌倉大船	ドイツ	レーゲンスブルグ大学 Universitat Regensburg	音楽学
1997-98	鎌倉北	フィリピン	国立フィリピン大学 University of The Philippines	民俗音楽学
1997-98	葉山	イタリア	ミラノ音楽院 Scuola Musicale di Milano	声楽（古楽）
1997-98	藤沢北西	アメリカ	イエール大学 Yale University	ファイナンス
1997-98	藤沢南	アメリカ	コロンビア大学 Columbia University	国際公共政策
1997-98	寒川	フランス	ブルゴーニュ大学 Universite de Bourgogne	19世紀フランス詩
1997-98	相模原	アメリカ	イリノイ州立大学 Illinois State University	カウンセリング心理学
1997-98	相模原西	フランス	グルノーブル第二大学 Universite de Grenoble II	環境経済学
1997-98	座間	イギリス	ウォリック大学大学院 University of Warwick	比較文学理論
1997-98	秦野	アメリカ	マサチューセッツ工科大学 Massachusetts Institute of Technology	都市計画
1997-98	秦野名水	アメリカ	ミネソタ州立大学ダールズ校 University of Minnesota, Duluth	教育心理学/スクールカウンセリング
1997-98	二宮	ドイツ	ミュンヘン音楽大学 Hochschule für Musik München	ピアノ伴奏法
1997-98	小田原中	フランス	パリ第四大学 Universite de Paris IV	17世紀フランス文学
1998-99	鎌倉北	カナダ（大学院1年）	アルバータ州立大学 University of Alberta * 1992年に一度留学	キャリア教育/家庭科教育
1998-99	鎌倉中央	イタリア（大学院1年）	ナポリ大学 Universita degli Studi di Napoli Federico II	建築史
1998-99	鎌倉南	オーストリア（大学院1年）	インスブルック大学 Leopold Franzens Universitat Innsbruck	ドイツ語
1998-99	藤沢	イギリス（学部1年）	ブリストル大学 University of Bristol	英文学
1998-99	藤沢北	イギリス	ロンドン大学 University of London	国際政治
1998-99	茅ヶ崎	フランス（大学院マルチ2年）	モンペリエ第三大学 Universite de Montpellier III	社会学
1998-99	寒川	フランス	ニース音楽院 Conservatoire Nationale de Region Nice /パリ国立音楽院	ピアノ
1998-99	相模原	イギリス	ウェールズ大学カーディフ校 University of Wales, College of Cardiff	ジャーナリズム

1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生

年度	推薦RC	留学国	留学機関	専攻
1998-99	相模原南	スイス（大学院 マルチ3年）	ローザンヌ大学 Universite de Lausanne	歴史学（西洋史、古代ギリ シャ）
1998-99	座間	ドイツ（学部1 年）	ミュンヘン大学 Ludwig-Maximilian Universit ä t M ü n c h e n	音楽学
1998-99	小田原	カナダ（大学院 1年）	ブリティッシュコロンビア大学 University of British Columbia	英語教育（TESOL）
1999-00	横須賀	台湾（3ヶ月文 化研修）	台湾言語研究所ルーズベルトセンター Taipei Language Institute Roosevelt Center	東洋史（言語研修）
1999-00	横須賀南	オーストリア （学部1年）	ウィーン国立音楽大学（Universit ä t f ü r M u s i k und darstellende Kunst in Wien）	ピアノ
1999-00	横須賀西	フランス（大学 院1年）	ルアン大学 Universite de Rouen	フランス文学
1999-00	鎌倉	フランス（大学 院マルチ2年）	パリ第三大学 Universite de Paris III	20世紀フランス文学
1999-00	鎌倉大船	イギリス（大学 院1年）	ウェールズ大学 University of Wales	国際政治学
1999-00	藤沢	イギリス（大学 院1年）	ロンドン大学 University of London	教育学／博物館学
1999-00	綾瀬	アメリカ（大学 院マルチ2年）	タフツ大学 Tufts University	環境政策学
1999-00	茅ヶ崎なぎ さ	アメリカ（大学 院マルチ2年）	シラキュース大学 Syracuse University	国際関係学
1999-00	秦野	アメリカ	イリノイ州立大学 Illinois State University	社会学
1999-00	小田原	アメリカ（大学 院マルチ2年）	ワシントン州立大学 University of Washington	公共政策
2000-01	鎌倉	フランス（大学 院マルチ2年）	リヨン・リュミエール第二大学 Universite Lumiere Lyon II	フランス近代史
2000-01	鎌倉北	カナダ（大学院 マルチ3年）	サイモン・フレーザー大学 Simon Fraser University	教育学
2000-01	逗子	アメリカ（大学 院1年）	ジョンズ・ホプキンス大学 Johns Hopkins University	国際政治学
2000-01	鎌倉大船	アメリカ（大学 院マルチ2年）	ノースウェスタン大学 Northwestern University	経営学
2000-01	鎌倉西	アメリカ（大学 院マルチ2年）	セントマイケル大学 St. Michael College	英語教授法
2000-01	鎌倉西	カザフスタン （大学院マルチ 3年）	カザフスタン国立大学 Kazakhstan State University in World Languages and International Relations	中央アジア言語・地域研 究
2000-01	鎌倉中央	ベルギー（学部 マルチ2年）	リエージュ大学 Universite de Liege	フランス現代文学
2000-01	藤沢北	アメリカ（大学 院マルチ2年）	イエール大学 Yale University	経営学
2000-01	藤沢東	ドイツ（大学院 マルチ2年）	アウクスブルク大学 Universitaet Augsburg	ドイツ文学

1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生

年度	推薦RC	留学国	留学機関	専攻
2000-01	藤沢南	イタリア（大学 院マルチ2年）	ミラノ音楽院 Scuola Musicale di Milano	声楽
2000-01	茅ヶ崎中央	イタリア（大学 院マルチ2年）	ボローニャ国立美術学院 Accademia di Belle Arti di Bologna	美術
2000-01	海老名樺	フランス（大学 院マルチ2年）	ストラトブル第二大学 Universit�� Strasbourg II	フランス文学
2001-02	横須賀西	フランス（大学 院マルチ2年）	パリ第三大学ソルボンヌ‐ヴェル Universit�� de la Sorbonne Nouvelle	フランス語（語彙論）
2001-02	鎌倉大船	イタリア（学部 マルチ2年）	ウルビーノ国立美術系専門学校	広告デザイン（タイポグ ラフィー）
2001-02	鎌倉西	フランス（学部 1年）	トゥール大学 Universit�� de Tours	フランス語教授法
2001-02	鎌倉北	イタリア（大学 院マルチ2年）	ミラノ音楽院 Scuola Musicale di Milano	声楽
2001-02	藤沢	アメリカ（大学 院マルチ2年）	ミシガン大学アン Arbor 校 University of Michigan, Ann Arbor	疫学／公衆衛生学
2001-02	藤沢西	イタリア（大学 院1年）	ヴェネツィア建築大学 Universit�� di Architettura di Venezia IUAV	建築学
2001-02	茅ヶ崎	アメリカ（大学 院1年）	コーネル大学 Cornell University	公共政策、比較政治学、 国際関係論 ＊平和構築
2001-02	綾瀬	アメリカ（大学 院マルチ2年）	ミネソタ大学トゥインシティー校 University of Minnesota, Twin Cities	英語教授法（TESOL）
2001-02	海老名	シンガポール （大学院1年）	シンガポール国立大学 National University of Singapore	国際政治学
2001-02	平塚	イタリア（学部 マルチ2年）	ペルゴレージ音楽院 Scuola Musicale G.B. Pergolegi	ピアノ（オペラ）
2001-02	二宮	アメリカ（大学 院マルチ2年）	ワシントン大学 Washington University	経営学／MBA
2001-02	小田原中	カナダ（大学院 マルチ2年）	ブリテッシュコロンビア大学 University of British Columbia	文化人類学
2002-03	横須賀南	イギリス（大学 院マルチ2年）	リーズ大学 University of Leeds	音声学
2002-03	鎌倉	オーストラリア （大学院マルチ2 年）	メルボルン大学 The University of Melbourne	社会福祉学
2002-03	藤沢北	フランス（大学 院マルチ2年）	パリ第一大学 Universit�� Panth��on-Sorbonne	美術史
2002-03	藤沢北西	イタリア（大学 院マルチ2年）	ベルガモ国立ガエターノ・ドニゼッティ音楽院 Pareggiato al Conservatorio di Musica di Stato "Gaetano Donizetti"	声楽
2002-03	茅ヶ崎中央	ドイツ（大学院 マルチ2年）	フライブルク大学 Albert-Ludwigs-Universit��t Freiburg	法学
2002-03	相模原	フランス（学部 マルチ2年）	空間装飾高等学院 Insitutit de Decoration et d'Amenagement d'Espace	空間演出、装飾
2002-03	秦野中	イタリア（学部 マルチ2年）	ミラノ国立美術学院	絵画

1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生

年度	推薦RC	留学国	留学機関	専攻
2002-03	秦野名水	オーストラリア (大学院1年)	グリフィス大学 Griffith University	環境教育
2003-04	厚木	イタリア	アリーゴボイト音楽院 Conservatorio di Musica Arrigo Boito	声楽
2003-04	大和	イタリア	ピアチェンツァGニコリーニ国立音楽院 Conservatorio di Musica Giuseppe Nicolini di Piacenza	声楽・オペラ
2003-04	逗子	アメリカ	ノースウェスタン大学 Northwestern University	経営学
2003-04	鎌倉	イギリス	英国王立音楽院 Royal Academy of Music	作曲 (PhD)
2003-04	鎌倉大船	イギリス	英国王立音楽院 Royal Academy of Music	声楽
2003-04	平塚湘南	イギリス	ヨーク大学 University of York	政治思想
2003-04	茅ヶ崎中央	フィンランド	ヘルシンキ大学 University of Helsinki	医療の質改善・糖尿病 (Master in Health Care Quality Improvement)
2004-05	逗子	スペイン	サラマンカ大学 Universidad de Salamanca	スペイン思想
2004-05	相模原南	イギリス	エジンバラ大学 The University of Edinburgh	応用言語学
2004-05	綾瀬	イタリア	トリエステ大学 Università degli Studi di Trieste	Politiche transfrontaliere per la vita quotidiana
2004-05	藤沢	イギリス	グラスゴー大学 The University of Glasgow	国際政治学
2004-05	茅ヶ崎	フランス	パリ第4大学 Université Paris-Sorbonne	フランス文学
2004-05	藤沢北	イギリス	カーディフ大学 Cardiff University	都市デザイン
2004-05	茅ヶ崎なぎさ	アメリカ	ハワイ大学 University of Hawaii	宗教学
2004-05	秦野	フランス	ストラスブール大学 Université de Strasbourg	一般言語学 (フランス語)
2005-06	横須賀	スペイン	マラガ大学 Universidad de Málaga	スペイン文学
2005-06	藤沢北西	フランス	リヨン政治学院 Institut d'Etudes Politiques de Lyon	政治学
2005-06	秦野	アメリカ	ハワイ大学マノア校 University of Hawaii at Manoa	比較教育学
2005-06	相模原南	イギリス	カーディフ大学 Cardiff University	ジャーナリズム
2005-06	綾瀬	アメリカ	コロラド州立大学 Colorado State University	音楽療法・認知行動療法
2005-06	葉山	オーストリア	ウィーン芸術アカデミー Akademie der bildenden Kuenste Wien	美術

1969年～2013年まで ロータリー財団奨学生、国際親善奨学生

年度	推薦RC	留学国	留学機関	専攻
2006-07	鎌倉	イギリス	ケンブリッジ大学 University of Cambridge	経営学
2006-07	藤沢東	イギリス	バーミンガム大学 University of Birmingham	開発学／経済と地域社会の 発展、マイクロクレジット (小口融資)
2006-07	足柄	イギリス	University of Bedfordshire, CRELLA ベッドフォードシャー大学	second Language listening and Testing
2006-07	厚木県央	イギリス	ブラッドフォード大学 University of Bradford	平和学（平和フェロー）
2007-08	かながわ湘 南	アメリカ	タフツ大学フレッチャー法律外交大学院 The Fletcher School of Law and Diplomacy	国際関係学
2007-08	海老名	イタリア	マントヴァ音楽院 Luchio Campiani Mantova	声楽・オペラ
2008-09	鎌倉	フランス	レンヌ第二大学 University de Rennes II	音楽学
2008-09	藤沢	イタリア	ベネチア音楽大学 Universita Ca Foscari Venezia	音楽学
2008-09	伊勢原	フランス	モンペリエ第三大学 Universite de Montpellier III	歴史学
2009-10	鎌倉西	ドイツ	リュネブルク大学	環境学
2009-10	相模原東	ブラジル	Universidade Federal de Pernambuco	社会学（ブラジル研究）
2009-10	秦野	イギリス	リーズ大学大学院 The University of Leeds	国際保健学（公衆衛生）
2009-10	平塚北	フランス	リール第三大学 Universit é de Lille 3	哲学
2009-10	平塚西	イギリス	キングス・カレッジ・ロンドン King's College London	公衆衛生学・疫学（小児 の臨床研究・環境疫学）
2010-11	鎌倉中央	イタリア	ローマ大学トル・ヴェルガータ校	美学（デザイン論）
2011-12	逗子	アメリカ	マサチューセッツ工科大学 Massachusetts Institute of Technology	政治学
2011-12	鎌倉中央	フランス	Universite de sorbonne-Paris 4	フランス文学
2011-12	ふじさわ湘 南	アメリカ	カルフォルニア大学バークレー校 University of california, Berkely	経営学（MBA）及び公衆 衛生学
2011-12	海老名	アメリカ	ノースウェスタン大学 Northwestern university	経営学（MBA）
2011-12	平塚南	イギリス	イースト・アングリア大学 University of east Anglia	Development and Education
2012-13	横須賀	シンガポール	NationalUniversity of Singapore Yong Siew Toh Conservatory of Music	現代音楽（打楽器専修）
2012-13	藤沢RC	イギリス	ヨーク大学 University of York	文化財と保全（Histric Conservation/Cultural Heritage Management）

国際ロータリー第 2780 地区ロータリー学友会定款

1. 名称：本組織の名称は、国際ロータリー第 2780 地区学友会とする（以下「学友会」）。
2. 領域：国際ロータリー第 2780 地区とし、所在地は神奈川県藤沢市南藤沢 22-7-501 相澤ビル 5F に置く。
3. 目的：本学友会の目的は、次の通りとする。
 - (a) ロータリー学友の間の絆を育み、維持していくこと
 - (b) 学友同士、また、学友とロータリアンとのネットワークを築くこと
 - (c) 奉仕プロジェクトに参加する機会を学友に提供すること
 - (d) ロータリーの目的の達成に寄与すること
4. 会員：以下のロータリープログラムのすべての元参加者が、学友会の会員を構成する。
 - (a) 国際親善奨学生
 - (b) 研究グループ交換チームメンバーとチームリーダー
 - (c) ロータリー平和フェロー
 - (e) グローバル補助金による奨学生
 - (f) グローバル補助金による職業研修チームのメンバー
 - (g) 地区補助金による奨学生

なお、元インターアクター、元青少年交換学生、米山学友も、希望すれば会員となることができる。
5. 役員：学友会の役員は、代表幹事（1 名）、副代表幹事（1 名以上）、会計（1 名以上）、広報（1 名以上）、記録（1 名以上）、幹事（1 名以上）アドバイザー（1 名以上）とする。役員は、年次総会において、出席学友の過半数の賛成によって選出され、代表幹事は原則一年、その他の役職は原則二年の任期を務めるものとし、再任は妨げない。なおアドバイザーの任期は、次の第 6 条に定める通りとする。
6. アドバイザー：アドバイザーには、可能な限り学友の身分を有するロータリアンが就任し、学友会と地区のロータリアンをつなぐ役割を担う。ロータリアンアドバイザーの任期は原則として地区の財団委員長の任期に合わせた 3 年とし、再任は妨げない。
7. 代表幹事：代表幹事は、奨学金プログラムの OB、GSE もしくは VTT の OB から選出するものとする。代表幹事は、学友会を代表し、ロータリアン、ガバナー事務所と学友会との連携の窓口となる。総会を含む全ての学友会活動の運営・実行、役員人事への最終責任を持つ。役員人事は総会で審議され決議を受ける。また、代表幹事は、最新の情報が反映されるよう会員名簿を維持し、地区から海外へ派遣される奨学生や VTT のメンバーを把握しておき、帰国時には、学友会総会やイベントに招待する。
8. 副代表幹事：代表幹事を補佐し、学友会運営の実務を担う。学友会役員や学友同士の調整を行い、総会や壮行会等の定例行事の企画運営にあたる。
9. 会計：会計は、全会員の納入記録の維持、寄付や支払いの受領および領収証の発行、学友会によって発生した全経費の支払いを行う責任がある。会計が特定の会合で不在の場合、支払いの受領や、経費の支払いを他の会員に委任することができる。
10. 広報：学友会の活動を紹介する素材の作成、SNS (Facebook) の管理、レポートの作成を行う。
11. 記録：学友会総会などの全体会議の議事録の作成を行う。
12. 幹事：学友会が企画する会議やイベント等に参加する。また、7 から 11 で規定した役職の人から指示が

あった場合はサポートを行う。

13. 新学友はプログラム終了後、学友会の副代表幹事、会計、広報、記録、幹事のいずれかの役職を担う。

14. 活動：学友会の活動は、3に掲げた目標を推進するためのものとし、以下のようなものを含むが、これに限られるものではない。学友会活動は、総会で出席者の過半数の賛成を得た後実行されるものとするが、天災のように緊急を要する場合には、役員 の 2/3 の承認を持って実施する。

- (a) 新奨学生・VTT メンバーのためのオリエンテーション
- (b) 2590 地区との新奨学生合同壮行会
- (c) 学友同士、学友とロータリアンの交流を促進する講演会やコンサートの開催
- (d) 日本ロータリー学友会や他地区の学友会が開催するイベントへの参加
- (e) 世界大会の学友関連イベントへの参加
- (f) 学友会が主催するチャリティーイベントや奉仕事業

15. 財務：活動に必要な資金は、国際ロータリー第 2780 地区よりの寄付金、イベントで得られた収入を資金とし、この資金については会計が適正に管理を行い、毎年ロータリアンにより監査を受けるものとする。

16. 学友への補助

学友が学友会活動に参加する際の交通費・宿泊費・参加費などに対する補助は、別途定める学友補助規定に従う。

17. 改正：本定款は、年次総会において改正することができる。その会合では、会員 6 名を定足数とする。定款項目の撤廃、追記、改正を会員が提案する場合、その意向が年次総会の期日の 14 日前までに幹事に伝わるよう、書面で表明しなければならない。すべての改正は、その会合に出席している会員の 3 分の 2 の承認を必要とする。

18. 本学友会の設立年月日は 1973 年 10 月 28 日とする。

付録 1 学友補助規定

40 歳未満の学友が、定款 12 条による活動に参加したり、その準備のために会合を開く際には、次の規定に従って補助をする。ロータリークラブでの卓話を行う際の交通費は、学友会からは補助しない

旅費（航空運賃の場合はエコノミーで、なるべく安価なもの）の全額

宿泊費の全額

参加費の全額

会議費（一人 3000 円を上限とする）

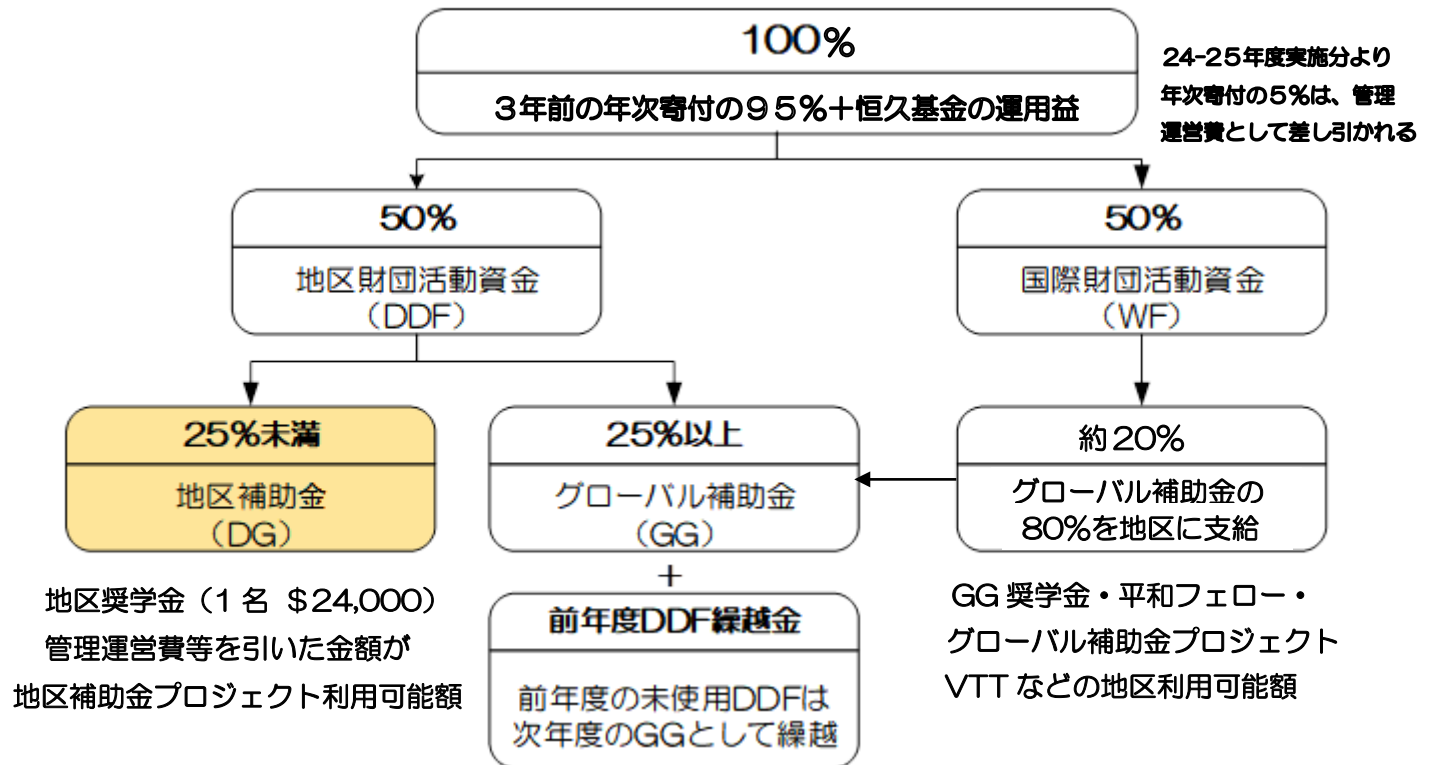
なお海外への渡航の補助は、原則として一人 1 回までとする。

2025-26年度に実施する奉仕プロジェクトの地区補助金要項

国際ロータリー第2780地区 ロータリー財団委員会

■資金の流れ -シェアシステム-

第2780地区のロータリアンからご寄付頂いた“年次基金”と“恒久基金”は、ロータリー財団で3年間運用後、シェアシステムにより“年次基金”と“恒久基金の運用益”が財団活動資金として地区に配分されます。



■地区補助金とは

ロータリー財団は、「世界で良いことをしよう」の標語のもと、ロータリアンの奉仕プロジェクトを支援するための補助金制度を提供しています。

地区補助金は、ロータリアンが積極的に参加する幅広いプロジェクトを柔軟に支援します。

高校生、大学生への奨学金支給は地区へ個別にご相談下さい。

海外への奉仕プロジェクトは事前調査・実施確認（寄贈式・現地指導）が準備されているプロジェクトです。

地区ロータリー財団委員会の裁量により補助金の条件を変更する場合があります。

■クラブの参加資格

地区補助金説明会への出席：地区補助金をクラブ申請、共同申請、グループ申請、地区直轄申請は、地区ロータリー財団委員会が開催する「地区補助金説明会」の1回に必ず出席してください。

対象者：クラブ申請は会長エレクト、共同申請は主幹クラブ会長エレクトの出席は必須となります。

グループ申請は、ガバナー補佐エレクトと主幹クラブ会長エレクトの出席が必須となります。

その他、会長、幹事、奉仕プロジェクト委員長、R財団委員長のうち1名以上の出席。

1プロジェクト申請に対して2名以上の出席が必要になります。地区直轄は要相談。

説明会日程：2024年10月26日（土曜日）午後2時～午後5時

■ 地区補助金プログラムの2つの必須条件と実施年度にあわせた申請期限

「ロータリー財団の使命に関連したプロジェクト」＋「ロータリアンが積極的に参加するプロジェクト」この2つの条件を満たしていただければ、クラブの継続事業であっても地区補助金の申請をすることができます。※ロータリー財団「授与と受諾の条件」「地区補助金の対象となる活動」を遵守してください。[2024 年 1 月更新版]申請締切日は**2025年3月15日**です。クラブの次年度活動に合わせた補助金プロジェクトを企画してください。

■ 日程

申請手続相談期間	随時（2025 年 3 月 5 日まで。ガバナー事務所へお問い合わせください。）
申請合同相談会	地区補助金説明会の第 2 部として開催します。
申請書提出期間	2024 年 11 月 1 日～2025 年 3 月 15 日
審査・選考期間	2025 年 4 月 1 日～2025 年 4 月 25 日
交付期間	2025 年 8 月初旬 以降（R 財団から地区への入金後速やかに手続きします）
プロジェクト実施時期	2025 年 8 月中旬～2026 年 5 月 10 日（5 月 10 日を越える場合は要相談）
完了報告書提出期日	プロジェクト終了後 1 ヶ月以内 最終期限は 2026 年 5 月 15 日

■ 支給条件・拠出金

2025 年 8 月中旬～2026 年 5 月 10 日までに完了する奉仕プログラムに支給します。

（2026 年 5 月 10 日以降に実施を予定するプロジェクトは別途ご相談ください）

1 クラブ 1 プロジェクト（グループ、地区直轄、共同プロジェクトの場合も参加クラブは 1 プロジェクトとします。）

プロジェクト実施後にクラブ拠出金に余剰金が発生した場合は、財団年次基金にクラブ寄付金として提供していただきます。

【一般応募】クラブ単独プロジェクトなど

奉仕プロジェクト費用の 80%かつ **50 万円**を上限に、クラブ拠出金は **20%以上**と致します。

プロジェクトに関わる費用の 20%以上をクラブが拠出し、80%以下が補助金対象となります。

ただし、前年度、前々年度のクラブ年次寄付が一人当たり 100 ドル前後の場合はクラブ拠出金を増額依頼する場合があります。

クラブ補助金管理委員を 1 名設置

【特別応募】クラブ単独プロジェクト・共同プロジェクト・グループプロジェクトなど

* クラブ単独プロジェクト

奉仕プロジェクト費用の 80%かつ **100 万円**を上限に、クラブ拠出金は **20%以上**と致します。

* 共同プロジェクト・グループプロジェクト

奉仕プロジェクト費用の 80%かつ **200 万円**を上限に、拠出金は **20%以上**と致します。

補助金授与された共同・グループプロジェクトの同一の内容では、受益者の国やエリアを変えても地区補助金申請は行えません。グローバル補助金申請などをご相談ください。地区補助金を再度利用する場合は継続事業と同じ扱いとなります。

特別応募は「申請手続相談期間」の間に補助金管理委員会より必ず個別説明を受けて下さい。

補助金管理委員を3名設置（補助金担当・書類、事務等・プロジェクト管理）

■ 選考方法について

1. ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナー補佐、地区ロータリー財団委員会、補助金委員会、補助金配分・VTT 委員会、補助金管理委員会による選考会を実施します。
2. 選考会は審査・選考期間中の4月5日～4月20日の間に日程を決定します。
3. 申請プロジェクトにA/B/C/Dの4段階評価による採点を全選考者がおこないます。
A：申請額満額支給 B/C：申請額減額要請 D：制約事項に抵触の可能性あり
4. Aが過半数を超えたプロジェクトを「Aプロジェクト」、BまたはCが過半数を超えたプロジェクトを「Bプロジェクト」「Cプロジェクト」、Dが一つでも付与されたプロジェクトは「検討プロジェクト」として分類されます。
5. 全ての申請プロジェクトはAの採点数が多いプロジェクトより配分優先順位を付与します。
6. Dが一つでも付与されたプロジェクトは採点者による理由を補助金配分・VTT 委員会で検討し、申請クラブに修正要請をおこないます。4月25日までに再提出され、受諾条件がクリアになった申請プロジェクトはAからCのプロジェクトとして配分優先順位が付与されます。提出期限までに問題解決ができなかった場合は、申請不受理とさせていただきます。
7. 「BおよびCプロジェクト」は補助金配分・VTT 委員会より減額要請をおこないます、クラブ拠出金の増額、プロジェクト規模の縮小、を検討していただき4月25日までに再提出してください。期限までに再提出されなかった場合は、申請不受理とさせていただきます。
8. B、Cプロジェクトへの減額要請後においても申請額の合計が補助金総額を超えた場合は、「Aプロジェクト」申請クラブに配分優先順位にもとづき減額要請をおこないます。
9. 配分優先順位による減額要請においても補助金総額を超えた場合は、Cプロジェクト大幅減額、Bプロジェクト同率減額等の配分手続を補助金委員会の裁量において実施し、配分金額の決定をおこないます。
10. 申請数や申請内容を審査し、地区ロータリー財団委員会の裁量により補助金の条件を変更する場合があります。
11. 前年度の年次寄付の実績は審査の参考とします。

■ 支給された補助金の管理について

1. [為替変動による入金額の増減]
地区補助金申請は日本円でおこないますが、ロータリー財団からの配分は\$ベースで実施されます。そのため、クラブへ振り込まれる入金額は為替変動による増減があります。
2. [50万円ルール] ※申請時の日本円金額です、為替変動による交付金額の変動に影響されません。
(ア) 申請金額が50万円以下の「一般応募」の場合は、簡易的な手続きにて資金管理を行うことができます。
(イ) 申請金額が50万円超200万円以下の「特別応募」は月次の資金管理報告が義務づけられます。申請を検討されているクラブは3月5日までの「補助金申請手続き相談期間」の間に補助金管理委員会より必ず個別説明を受けてください。
3. プロジェクトの実施は、補助金専用口座（補助金使用の流れが解る口座）に事前にクラブ拠出金を入金済みにしていただき、地区補助金の入金後にプロジェクトを実施してください。
4. 完了報告書（別紙）

プロジェクトの実施時の写真・納品書・領収書と実施内容の詳細レポートが記載された「完了報告書」を1ヶ月以内に提出してください。完了報告書の不備、未提出の状況が最終提出期限を過ぎた場合、補助金支給は無効になります。

■ 遵守制約

ロータリー財団の定める「授与と受託の条件」「地区補助金の対象となる活動」を遵守してください。

My Rotary の補助金センター補助金の検索を日本語にしてから補助金に関するリソースの中に「地区補助金 授与と受託の条件」があります。補助金の主たる目的通り適正に資金を活用し、地区委員会との情報共有を密接に行ってください。配分決定後の申請内容変更は認められません。地域のニーズに大きな変化があった場合は、プロジェクト実施前に必ず地区ロータリー財団委員会にご相談ください。

ロータリアンからの調達は利益相反を指摘されないよう申請書に十分な説明を記載してください。

■ 申請手続き

- クラブ理事会にて承認を経てから申請をおこなってください。
- 別紙地区補助金申請書（Word 形式）にパソコンで入力、メールにてガバナー事務所に送信してください。
- 申請順により 10 クラブに選考会にて 5 分間のプレゼンテーションを認めます。
- プロジェクトの説明については、地域社会のニーズや、人道的なプロジェクトであること、本当に困っている人々のため、地域の次世代リーダー育成など、十分理解されるように記述してください。
- クラブの主体性、ロータリアンの積極的な参加について具体的に記述してください。
- 予算は、地区補助金プロジェクト全体について記載してください。金額は日本円で記載してください。

■ 申請受付、及び問い合わせ

国際ロータリー第 2780 地区ガバナー事務所 e-Mail : g-office@rid2780.gr.jp

※手書で記載された申請用紙の申請は不可とします。

会長、会長エレクトの署名入り申請用紙はガバナー事務所に郵送してください。

■ 地区補助金活動

第 2780 地区ロータリー財団委員会では、地区補助金の対象となる活動と対象にならない活動について、具体的な例を以下のように定めています。

〈 地区補助金の対象となる活動 〉

1. 過去に申請実施した補助金プロジェクトも3年に1回申請することができますが、必ず事前相談をお願いします。
2. 奉仕プロジェクトの中で必要と認められる飲食代。ただしロータリアンの飲食代は認められません。
3. 建物の新築と増築、既存の建造物の改装・修理への支援費用。ただしクラブ所有は認められません。
4. 奉仕プロジェクト参加者募集、実施するために必要な広報費用。
5. 植樹や環境保全、環境美化活動、公園の遊具やベンチ、これらの維持管理道具類の寄贈は、地域社会全般に役立つものであれば適格です。ただし、設置作業や準備へのロータリアン参加は必須です。
6. 障がい者をサポートして美術館等へ招待する移動費用、障がい者のチケット代。
7. プロジェクト実施のための傷害保険料。
8. グローバル補助金予備申請が地区承認されている、グローバル補助金プログラムの事前調査費。
9. 青少年を対象とした研究・学習・放課後のプログラム支援費用。
※補助金の対象にならない場合、遠方への派遣規定ありますので、事前に地区ロータリー財団委員会にご相談ください。
10. 青少年交換学生、RYLA、インターアクト、ローターアクトへのプログラム支援。
※補助金の対象にならない場合がありますので、事前に地区ロータリー財団委員会にご相談ください。

※青少年の旅行については、取決めや制約があります。必ず補助金配分・VTT 委員会に事前相談して下さい。

〈 地区補助金対象とならない活動 〉

1. 特定の人に贈る場合は不適格です。但し、物品を贈呈する活動でも単に贈呈ではなくロータリアンが直接参加するような活動であり、不特定多数の人々のために利用されるものは適格です。
2. 単なる娯楽的なものは不適格です。但し、地域の障がい者や高齢者のための支援活動は適格です。
3. 金銭だけの協賛金贈呈又は寄付や資金調達が目的のものは不適格です。
4. 史跡の標識やモニュメントに類したものは不適格です。
5. ロータリアンのための費用は不適格です。他のロータリークラブへの災害寄贈案件など・ロータリークラブの公共イメージ向上、会員増強を目的とするもの・会員による事前会議費や二次会費用・クラブユニフォーム制作費等
6. クラブホームページの作成費用は不適格です。
7. 単なる文化的な体験学習やイベントは不適格です。
8. コンサートや単なる文化講演会は不適格です。
9. 海外への奉仕プロジェクトで事前調査が出来ていないプロジェクトは不適格です。
10. 宣伝広報的な取り組みは不適格です。但し、クラブ拠出金の中で行うのは適格にいたします。

〈 地区補助金スケジュール 〉

2025年3月15日：申請受付終了	予備審査4月9日 本審査4月16日
申請修正期間 3月16日～4月25日	
支給クラブ説明会 6月上旬予定	クラブへ補助金支給 8月予定

地区ロータリー財団補助金管理委員会より クラブのプロジェクト実施から完了報告までのマニュアル

■ 財団補助金管理委員会の役割について

- * 財団補助金管理委員会とは、クラブが補助金を受領しプロジェクトが開始され、プロジェクト終了時には完了報告書が間違いなく提出され承認されるまでの期間、書類などの手続きに関するお手伝いを行う委員会です。
- * 委員会では、補助金支給クラブそれぞれに担当者を決定し、クラブのプロジェクトリーダーと共に書類などをまとめます。
- * また、地区財団セミナーや補助金説明会、補助金管理セミナーにおいて、各クラブが滞りなく完了報告を提出できるよう、補助金管理の方法などについて説明及び個別相談を行うことが、我々委員会の役割となっています。

その役割の中で、最も重要な補助金管理の方法などを、大きく八つの項目に分けて説明します。

① クラブ補助金委員会の責務について

- * 一般応募では、奉仕プロジェクトリーダー（責任者）以外の会員 1 名を補助金委員として任命し、特別応募では、奉仕プロジェクトリーダー（責任者）以外の 3 名のクラブ会員からなるクラブ補助金委員会を設置します。
- * クラブ補助金管理委員会は、銀行口座や領収書をはじめとする補助金の管理、書類、事務の管理、そして「完了報告書」が期限内に正しく提出されているかの管理を行います。

② 一般・特別応募の違いについて

- * 一般応募（補助金 50 万円以下）
 - ・ クラブ単独プロジェクトなど
 - ・ 奉仕プロジェクトリーダー（責任者）＋ **補助金委員（1 名）**
 - ・ 奉仕プロジェクト費用の 80% かつ **50 万円を上限にクラブ拠出金は 20% 以上**
- * 特別応募（補助金 50 万円超 200 万円まで）
 - ・ 共同プロジェクト・グループプロジェクトなど
 - ・ 奉仕プロジェクトリーダー（責任者）＋ **補助金委員会（3 名）**
 - ・ 奉仕プロジェクト費用の 80% かつ **200 万円を上限に、拠出金は 20% 以上と致します。**
（2 クラブ以上の場合、拠出金は合計で 20% 以上であればクラブ間の内訳は問いません）
 - ・ 1 クラブでの申請の場合、拠出金は 20% 以上、上限が 100 万円となります。
 - ・ 毎月の収支報告義務
 - ・ 事前（申請前）に地区財団補助金管理委員会の説明を受けていただきます。

③ 補助金専用口座の管理について

- *従前は、補助金専用の普通預金口座をプロジェクト毎に開設していただいていたましたが、開設した口座でなくとも、既存の口座（残高ゼロ円）を補助金専用として使用できるようになりました。補助金専用口座は、プロジェクト終了時に解約するか、継続事業などで使用する場合は、完了報告後に、通帳残高をゼロにして地区に提出した後、クラブに戻りましたら、次のプロジェクトに使用してください。
 - *口座開設または既存口座残高ゼロ円にした後、クラブ拠出金を口座に入金していただきますが、口座情報として振込口座連絡票に通帳の見開きページのコピーを貼り付けて、地区財団委員会に送付してください。
 - *以上が地区に提出されると、財団より補助金の送金が行われます。入金の日付は7月とは限らず、送金時期は不確定です。クラブ拠出金からの支出であれば、財団からの補助金の入金前に支払いが可能です。
 - *補助金専用口座に入金された地区補助金とクラブ拠出金の合計を、プロジェクト全体の資金として一体管理していただきます。
 - *支払いは、原則振り込みといたします。現金での出金も可能ですが、その場合は必ず領収書と出納帳関係で整合性が取れるよう、確実に処理してください。
 - *銀行への届出印は口座代表者が保管し、銀行払い出し伝票に押印します。
 - *通帳は口座代表者が指名した者が保管し、印鑑と分別管理を行うものとします。
 - *プロジェクト終了後、完了報告書と一緒に通帳を地区へ提出いただきますが、継続事業などで当該口座を使用したい場合は、一旦通帳残高をゼロにして地区へ提出していただき、確認後クラブへ返却いたします。
 - *プロジェクト資金に残余金がある場合について（以下%については、申請した応募の種類による）
- 1：地区補助金の金額内でプロジェクトが終了した場合
 - ・「財団に返金 ＋ 年次基金に寄付 ＋ クラブ預金口座」へ入金して頂きます。
 - 2：残余金がクラブ拠出金から実施プロジェクト全体支出の20%（一般）を差し引いた金額より多い場合
 - ・「年次基金へ寄付 ＋ クラブ預金口座」へ入金して頂きます。
 - 3：残余金がクラブ拠出金から実施プロジェクト全体支出の20%（一般）を差し引いた金額より少ない場合
 - ・「クラブ預金口座」へ入金して頂きます。

④ 予算書の書き方

- *申請の際の予算書の金額は、見積りを取るなどしてできるだけ詳しい予算を提出してください。申請時に大雑把な予算書を提出された場合、修正をお願いする場合があります。
- *完了報告書に添付する予算書は、申請時の予算書を添付してください。プロジェクト全体の内容が変わっていないければ、予算書と報告書の決算の内容が相違しても構いません。（大きく相違する場合、認められない場合もあります。）

⑤ 財務処理について

補助金専用口座に補助金の振り込みがあり、プロジェクトがスタートした後の財務処理について説明します。

- *補助金の申請書で承認された内容通りに、請求書が送られてから必ず2週間以内に振り込みして下さい。
会計管理上専用口座からの振り込みを推奨しますが、ATMからの振込も可能です。
- *すぐに使用しない資金は、時間があるからと言って他に流用することがないように、補助金専用口座にて確実に保管してください。

- * 出金の際、一件につき10万円以上の支払については事前に「支払承認書」を作成し、目的・金額・承認日・出金予定日・出金区別（補助金からなのかクラブ拠出金からなのか）などを明らかにしてください。そして、クラブ財団委員長並びにクラブ財団委員長が指名する者2名の署名をしてください。
- * この支払承認書について、特別応募プロジェクトはすべて対象とします。
- * 領収証については、支払いを行ったすべての領収証を保管してください。振込時明細控えを領収書の代わりとして使用することは可能です。
- * プロジェクト資金の入出記録として、出納帳（利子収入も記録する）の作成をお願いします。その際、摘要欄に補助金からの出入か、クラブ拠出金からの出入かの別を必ず記載してください。
- * 補助金で購入した備品・設備その他の資産は、地区作成の財産目録を使用して管理してください。財産目録は、品目・数量・金額などのほかに資産の所在場所・プロジェクト完了時の予定所有者または管理者などを記載してください。
- * 資産については取得後間もない撮影日時のある写真を財産目録に添付してください。
- * 廃棄資産の処理については、原因・経緯並びに取引先・処分方法を記載した地区作成の「資産廃棄処分稟議書」を作成し、資産取得時と破損時の写真を、稟議書写しに添付して、財産目録に保管します。

⑥ 書類の保管について

* 保管すべき書類

- ・クラブの参加資格に関する地区補助金説明会の出席カード
- ・補助金申請に関する下記書類
 - a. 申請書及び添付書類の写し
 - b. 補助金配分決定の通知書
 - c. 補助金に関する全打ち合わせ記録と通信文書（E-Mail・FAX なども含む）や会議議事録
 - d. 完了報告書・完了前報告書の写し
- ・銀行口座と支払に関する書類
- ・財務に関係する下記書類
 - a. 出納帳
 - b. 財産目録：補助金にて取得した財産の目録、資産の所在・プロジェクト後の所有者等を記載
 - c. 支払承認書（支払承認書の裏側に領収書を貼り付ける）
- ・その他
 - a. 一般損害保険証書の写し
 - b. 旅行保険証書の写し
 - c. 海外プロジェクトの場合、海外送金時点での為替レートを確認可能な書類が必須

* 保管の方法について

- ・補助金に関わる全ての事務書類・財務書類はプロジェクト完了後10年間保管することとします。
- ・保管場所は必ず分かるように引き継ぎを行ってください。
- ・書類の保管は、基本紙ベースの原本（原本を地区に提出する場合は写し）と電子複写によるデータの2元管理とします。
- ・紙ベースの全書類については電子データ化を行うとともに、完了報告書提出時には、地区保管のバックアップデータとするため添付資料として送信します。
- ・支払承認書とその裏側に貼付した領収書は完了報告書に原本を添付しますので、クラブでの保管は写しとなります。

- ・保管場所は、関係者が何時でも閲覧することが可能な場所とし、安全性と透明性を確保します。

＊プロジェクトの信憑性を担保するための写真等の活用

- ・記録写真：撮影日時入りのプロジェクトの様子がわかる写真10枚以上
 - ※注意① 必ず日時が印刷されるようにしてください
 - ※注意② ロータリアンの集合写真等だけでは不可とします
- ・新聞雑誌等メディアに掲載された切り抜きや、テレビのDVD等
- ・廃棄資産がある場合、その資産の存在があったことを明確にするために写真が必要となります。
- ・財産目録がある場合は、その資産を購入したときの写真

⑦ 利害の対立（利益相反）について

- ＊利害の対立とは、補助金に関わる者が、自己・その家族・知人等に事業上の利益、あるいは自己に関わる組織に恩恵を与えると疑われる可能性のある関係を指します。
- ＊プロジェクト運営に当たり、利害の対立を十分注意した上で、1件当たり30万円の支出の場合は少なくとも3つの業者からの見積もりの上、業者の選定を行います。
- ＊利害の対立がある業者を選定する場合には、その業者に特に優れた技術等があり、他に代わることが出来ない理由等をプロジェクト申請の段階で地区財団委員会に提示して承認を得なければなりません。そのほかとしては、上記と同様に何社かから見積もりを取り、その業者の優位性を証明しなければなりません。

⑧ 完了報告について

- ＊プロジェクト完了報告書は、地区補助金がすべて支出されてから1ヵ月以内に提出することが義務付けられており、最終提出期限は5月15日です。
- ＊補助金管理チェックリストを活用して、このチェックリストを完了報告書と一緒に提出して頂きます。
- ＊提出する書類は、以下の書類となります。
 - ・完了報告書
 - ・預金通帳原本：引き続き補助金専用口座として使用する場合は、残金をゼロに清算して、一旦地区委員会に提出してください。確認後クラブに返却いたします。
 - ・契約書・見積書・請求書等の原本
 - ・領収書原本：支払承認書に貼り付けてください。
 - ・事業に関する記録：撮影時期の分かる写真10枚以上・報道記録など
 - ・出納帳：摘要欄に補助金からの支出、クラブ拠出金からの支出の区別を記入ください。また、支出入の明細がわかる内容で、かつ通帳と齟齬がないよう留意ください。
 - ・申請時の予算書
- ・提出された完了報告書は、補助金管理委員会で内部監査を実施いたします。クラブに補正などをお願いする場合があるかもしれませんが、その時はご協力をお願いいたします。

***留意事項**

1. クラブ拠出金は、必ず先に補助金口座へ入金してください。そうでない場合、補助金は入金されません。
2. 原則として、ロータリー財団の承認がある、補助金が振り込まれて初めてプロジェクトが開始できます。
3. T R F の承認前の支出は、補助金で支払う予定の支出については認められませんので、ご注意ください。
クラブ拠出金から支出予定だった費用の支出は可です。
4. プロジェクト資金を、通帳を通さずに支出してしまいますと不透明になってしまいますので、必ず通帳を通して資金の流れが明確になるようにしてください。
5. 通帳から現金の引き出しが必要な場合は、必ず領収書と出納帳で整合性が確認できるようにしてください。
6. 完了報告書の提出期限は、5月15日迄です。また、プロジェクト終了後1カ月以内となっていますが、プロジェクト終了とは、最終残金を支払ったときをプロジェクトの終了とします。
7. 補助金専用口座について、継続事業などで引き続き使用する場合は、残金を一旦ゼロに清算して、一度地区に提出してください。地区で確認した後にクラブに返却いたします。
8. 利害の対立（利益相反）についてですが、毎年説明させて頂いていますが、利害の対立があるにも関わらず見積もりを取っていない、また理由書などの報告がないといったケースがままあります。十分に注意してください。但し、タウンニュースなど競合等がない場合はその限りではありません。

国際ロータリー第2780地区
ロータリー財団ハンドブック

初版	2019年4月
第Ⅱ版	2019年7月
第Ⅲ版	2020年7月
第Ⅳ版	2021年7月
第Ⅴ版	2022年12月
第Ⅵ版	2023年4月
第Ⅶ版	2023年10月
第Ⅷ版	2023年12月
第Ⅸ版	2024年7月

発行 第2780地区ロータリー財団委員会

